

日本原子力学会誌 総目次 Vol.11, Nos.1~12 (1969)

NIHON-GENSHIRYOKU-GAKKAISHI (Journal of the Atomic Energy Society of Japan)

(末尾の太字は通巻ページ数です)

No.1 (1月号)

- 巻頭言 創立10周年の新年を迎えて：大山松次郎, **1**.
- 研究論文 コンクリートの接合部におけるガンマ線の漏洩：宮坂駿一, 金森善彦, 福島穰, 山田毅, **2**.
空気中の微小粒子に対するフィルタの捕集効率の測定法：関川俊男, **8**.
- 技術報告 六フッ化イオウ (SF₆) の質量分析：佐藤均, 鈴木昭八, 鏡和臣, **14**.
- 資料 核爆発の平和利用：今井隆吉, **20**.
- 連載講座II 我が国の動力炉開発, (その1)。Proven Type 動力炉の総論：浅田忠一, **27**.
- 特集・プルトニウムのサーマル利用
I. Pu の熱中性子利用の意義：中村康治, **34**.
II. Pu 燃料の製造：吉岡一彦, **37**.
III. JPDR による Pu サーマル利用の開発：松浦祥次郎, **40**.
IV. PWR における Pu サーマル利用の開発：打越肇, 高橋修一郎, **42**.
- 談話室 セラミックス燃料に関する第5回日米研究協力専門家会議に出席して：天沼倅, **46**.
IAEA「放射性浮遊物の除去に関するシンポジウム」に出席して：村田寿典, **48**.
- 新刊紹介 Molecular Vibrations and Mean Square Amplitudes：中原康明, Nuclear Metallurgy, Vol.13：菊池武雄, 「欧文誌」Vol.6, No.1 目次, **51**.
正誤表 (Vol.10, No.11)：52.
- 会報 第1回学会賞決定, 44・45 評議員一覧, 各専門委報告, 交換教授講演会, 編集後記, 主要会務 他：53.

No.2 (2月号)

- 巻頭言 研究アレルギー：茅誠司, **59**.
- 創立10周年記念特集 わが国原子力研究10年の歩み, **61**.
- 研究論文 海水中のウランの採取, (II), 海水ウラン採取のための吸着剤：尾方昇, 垣花秀武, **82**.
高速増殖炉における Th-U-Pu 系のサイクル, (I)：早坂秀雄, 武田征一, **87**.
- 総説 原子炉材料のスエリングとヘリウム損傷：三島良績, 石野葉, **96**.
- 講演 Los Alamos 研究所におけるロケット用原子炉 ROVER 開発計画：J.D. Orndoff, **106**.
- 連載講座II わが国の動力炉開発, (その2)。天然ウランガス冷却炉：新井義男, **111**.
- 談話室 ウラン濃縮に関する国際シンポジウムに出席して：東邦夫, **120**.
ノボシビルスク核融合会議：田中正俊, **122**.
- 新刊紹介 Seismic Methods for Monitoring Underground Explosions：宮村撰三, Design of Nuclear Plants：西原英晃, 「欧文誌」Vol.6, No.2 目次, **124**.
正誤表 (Vol.10, No.12)：125.
- 会報 10周年祝賀会記事, エンクロージュア, 炭チ化系核燃料, 原子力推進の各研究専門委および同位体分離特別専門委の新設, 炉中性子研究専門委の延長, 各専門委報告, 中部支部創立総会, H. ピアティエ氏講演会, 交換教授講演会, 編集後記, 主要会務, 「昭和44年年会」プログラム 他：126

No.3 (3月号)

- 巻頭言 原子力開発に想う：木内四郎, **133**.
- 研究論文 (n, γ) 反応により製造する精製 RI Mn-56 の放射化学的不純物：中村治人, 山林尚道, **134**.
活性炭による放射性ヨウ素の除去に関する研究, (I), 活性炭へのヨウ素およびヨウ化メチルの吸着：村田寿典, 神谷九二男, **138**.
鉛とコンクリートの接合部におけるガンマ線の漏洩：宮坂駿一, 金森善彦, 福島穰, 山田毅, **144**.
- 資料 軽水炉でのプルトニウム利用に関する研究計画, 原研 JPDR および TCA を用いて：村主進, 松浦祥次郎, **150**.

- 特集・液体ナトリウム化学** : 古川和男, 高橋正雄, 木谷進, 岩本多実, 二瓶勲, 亀井満, **158.**
- 連載講座Ⅱ** わが国の動力炉開発, (その3)。JPDRの実績と出力上昇計画: 村主進, 三井田純一, **172.**
- 談話室** ANS-AIF 共催「原子力の建設的利用国際会議」: 大山彰, **184.**
査察技術の現状: 今井隆吉, **186.**
- 新刊紹介** Polymer Coatings in Nuclear Technology : 小池満, 熱・温度測定と示差熱分析 1968 : 木村幹, 「欧文誌」Vol.6, No.3 目次, **188.**
- 会報** 44 年度新役員候補者投票, 中部支部, 動力炉動特性, 原子炉システム最適化技術, 原子炉計測, 原子炉化学, 放射線の微視的効果の各研究専門委の新設, 各専門委報告, 第 9 回日本アイソトープ会議, 編集後記, 主要会務 他: **190.**

No.4 (4月号)

- 巻頭言** 多目的利用へ向かう原子力開発: 村田浩, **197.**
- 研究論文** フローテーション法による核燃料再処理廃液の処理に関する基礎的研究, 混合核分裂生成物の選択的除去: 古屋仲芳雄, **198.**
ヨウ素と有機ヨウ素化合物の気水分配係数: 西沢千父, 木越安胤, 大島茂男, 大沢安隆, 前川立夫, **205.**
同心円還流路における高温ガスの乱流熱伝達: 岐美格, 三谷信次, 高橋修, **211.**
- 資料** 世界の高速実験炉運転経験の評価, (I), EBR-II の運転経験: 中川弘, 二見常夫, **216.**
東海炉炉心特性の評価法: 武田充司, 加賀山正, **222.**
- 連載講座Ⅱ** わが国の動力炉開発, (その4)。日本原子力発電会社敦賀発電所: 今井隆吉, **230.**
- 私のノートから** 東芝スパークチェンバ型ガンマカメラ: 宮沢竜雄, **237.**
- 談話室** IAEA「反応度測定パネル」に出席して: 平岡徹, **239.**
- 新刊紹介** Reactor Dynamics and Control : 須田信英, 原子炉の信頼性の諸問題 (露文): 篠原慶邦, 「欧文誌」Vol.6, No.4 目次, **241.**
- 会報** 第 11 回通常総会開催通知, 第 6 回松永賞, 動力講演会プログラム, 各専門委報告, 外部団体の受賞候補者推薦予定一覧, 主要会務, 編集後記 他, 「会員名簿」追加② : **243.**

No.5 (5月号)

- 巻頭言** 原子力開発の歩み: 松前重義, **261.**
- 研究論文** 格納容器スプレーによるヨウ素水洗効果に関する研究, (III), 有機ヨウ素化合物の水洗効果: 西沢千父, 大島茂男, 前川立夫, **262.**
複針による探針式ボイド比測定法の研究: 北山正文, 川畑敬志, **267.**
円還流路におけるディフェニールの強制対流沸騰熱伝達: 岐美格, 中島健, 井上勝之, 伊藤裕, **272.**
- 総説** 破損燃料検出装置: 望月恵一, **279.**
- 資料** 世界の高速実験炉運転経験の評価, (II), エンリコ・フェルミ FBR の運転経験: 中川弘, 二見常夫, **292.**
重水臨界実験装置: 坂田肇, **301.**
- 連載講座Ⅱ** わが国の動力炉開発, (その5)。東京電力(株)福島原子力発電所: 野村顕雄, **306.**
- 私のノートから** ウッド・プラスチック (WPC) の工業化: 清水正巳, **315.**
- 談話室** 亡き嵯峨根さんのこと: 伏見康治, 嵯峨根先生を憶う: 吉岡俊男, **318.**
EACRP 第 11 回会合に出席して: 弘田実弥, **318.**
ドイツの原子力研究所印象記: 平本立躬, **321.**
「欧文誌」Vol.6, No.5 目次, **322.**
- 新刊紹介** Semiconductor Detectors : 阪井英次, 環境放射能測定法: 赤石準, **323.**
- 会報** 第 11 回通常総会報告, 第 8 回資源探査現地討論会, 編集・企画委員一覧, 「秋の分科会」論文募集, 第 1 回「炉物理夏の学校」, 各専門委報告, 第 18 回放射化学討論会, 編集後記 他: **324.**

No.6 (6月号)

- 巻頭言** 第 6 代会長に就任して: 矢木栄, **331.**
- 研究論文** 核分裂片飛跡法による原子炉等の中性子束分布の測定: 坂上正信, 中西孝, **332.**
格納容器スプレーによるヨウ素水洗効果に関する研究, (IV), 反応性水溶液のスプレーによるヨウ素水洗効果: 西沢千父, 大島茂男, 前川立夫, **340.**
対数出力ペリオド計時定数設計のための図表と 2,3 の考察: 古川友三, **347.**

- 総説 照射下の原子炉材料の腐食：野村末雄，**353**。
- 資料 世界の高速実験炉運転経験の評価，(III)，ドンレーFBRの運転経験：中川弘，二見常夫，**362**。
高速原型炉予備設計の概要：三木良平，鈴木庸一，**369**。
- 連載講座Ⅱ わが国の動力炉開発，(その6)。関西電力(株)美浜原子力発電所：浜口俊一，**376**。
- 談話室 ニュークレア・エレクトロニクス シンポジウムに出席して：金原節朗，**386**。
東海発電所使用済燃料の輸送に当って：松本智恵博，**388**。
- 新刊紹介 原子炉の動特性と制御：野村孜，Engineering Compendium on Radiation Shielding：田中義久，「欧文誌」Vol.16，No.6 目次，**390**。
正誤表：(Vol.11，No.5)，**391**。
- 会報 関西支部新役員，44年度学会賞選考委員一覧，各専門委報告，原子力センター見学会，編集後記，主要会務 他，「会員名簿」追加③：**392**。

No.7 (7月号)

- 巻頭言 10年をすぎた原子力学会に感ずること：佐野忠雄，**397**。
- 研究論文 原子炉燃料棒の流体振動に関する理論解析：生田目健，**398**。
ゼオライトによる放射性廃液から¹³⁷Csの分離回収に関する基礎研究：堀岡正和，**406**。
- ショート・ノート ガス拡散法によるウラン同位体の分離，アルミナ隔膜：磯村昌平，渡辺綱夫，中根良平，菊池正士，西山厚，石田隆一，上条栄治，**417**。
- 資料 ¹⁹²Ir線源を用いたジェット・エンジンの非破壊検査：小林昌敏，榎本茂正，前田頌，松尾芳郎，**419**。
- 特集・原子力発電所の耐震設計
I. 原子力発電所の地震応答解析：武藤清，**425**。
II. アメリカにおける原子力発電所の耐震設計：久田俊彦，**430**。
III. 原子炉施設の建物，機器及び配管系の地震時における振動特性に関する試験研究：福西道雄，**434**。
- 連載講座Ⅱ わが国の動力炉開発，(その7)。船用炉の諸問題：江草竜男，**437**。
- 談話室 放射線の量と単位-Trubeyの論文を読んで：加藤和明，**447**。
タラプール原子力発電所の出力上昇試験：立花昭，**449**。
IAEA中性子データ収編集パネルに出席して：更田豊治郎，**451**。
「欧文誌」Vol.6，No.7 目次：**452**。
- 新刊紹介 素反応速度論：松浦辰男，Radiochemical and Radioanalytical Letters：戸村健児，**453**。
- 会報 各専門委報告，「東レ科学技術助成金」，E. Roth博士講演会，交換教授講演会，編集後記，主要会務 他：**455**。

No.8 (8月号)

- 巻頭言 自主開発と学会誌の使命：百田光雄，**461**。
- 研究論文 試料のすべての面から輻射熱損失を伴う場合の温度伝導率の非定常測定法，(I)，ステップ関数状加熱法：熊田俊明，小林清志，**462**。
海中のウランの採取，(III)，界面活性剤による希薄ウラン溶液中のウランの濃縮：尾方昇，垣花秀武，**469**。
高速増殖炉におけるTh-U-Pu系のサイクル，(II)：早坂秀雄，山本順雄，渡辺昇，**476**。
- 資料 世界の高速実験炉運転経験の評価，(IV)，ラプソディーFBRの運転経験：中川弘，二見常夫，**482**。
- 特集・国際査察の技術的問題
I. 動力炉の査察技術：今井隆吉，**489**。
II. 燃料加工施設の査察技術：萩野谷徹，**491**。
III. 再処理工場の査察技術：中島健太郎，佐藤茂，**493**。
IV. 核物質管理方式の開発と問題点：田中隆治，**496**。
- 連載講座Ⅱ わが国の動力炉開発，(その8)。新型転換炉の開発：島史朗，**499**。
- 談話室 DFBR協同設計に参加して：佐々木史郎，**508**。
「欧文誌」Vol.6，No.8 目次：**509**。
米国におけるウラン鉱業の現状と動向：菊地清，**510**。
第31回米国動力会議に出席して：野間一路，**512**。
正誤表 (Vol.11，Nos.4，6)：**513**。
- 新刊紹介 原子物理学：飯田博美，放射線加工：篠崎善治，**514**。
- 会報 44年炉物理・炉工学分科会プログラム，第10回放射化学討論会プログラム，東レ研究助成金・朝日賞，各専門委報告，中部支部第1回研究発表講演会，交換教授講演会，編集後記，主要会務 他：**515**。

No.9 (9月号)

- 巻頭言 技術開発の進め方：法貴四郎，531.
- 研究論文 抽気制御による沸騰水型原子力発電所の出力制御法とその応答解析：服部禎男，青木英人，新村亮，532.
円筒燃料内照射によるラジオアイソトープの製造：中村治人，539.
原子炉事故時における環境モニタの役割：伊藤直次，544.
- 技術報告 強リン酸+硫酸分解法によるチッ化ウラン中のチッ素の定量：伊藤二郎，木沢厚，秋元勇巳，550.
- 資料 世界の高速実験炉運転経験の評価，(V)，BR-5の運転経験：中川弘，二見常夫，555.
プルトニウムエアロゾル吸入実験装置の試作：渡辺征紀，鈴木間佐支，562.
- 連載講座Ⅱ わが国の動力炉開発，(その9)。高速増殖炉の開発：市野市郎，567.
- 私のノートから 原電軽水炉シミュレータ：松田博義，575.
- 談話室 第1回「炉物理夏の学校」を終えて：木村逸郎，577.
APDA 出向から帰って：桑原純，579.
第8回資源探査現地討論会の報告：林昇一郎，581.
- 新刊紹介 Late Somatic Effects of Ionizing Radiation：増田高広，「欧文誌」Vol.6，No.9 目次：583.
- 会報 「第2回学会賞」公募，「45年年会」論文募集，化学・化学工学，保健物理，燃料・材料各分科会プログラム，各専門委報告，高速炉Na技術特別専門委報告，第4回原子力施設と海洋沿岸シンポジウム，F.P. Cowan 博士，F.D. Sowby 博士各講演会，編集後記，主要会務 他，「会員名簿」追加④：584.

No.10(10月号)

- 巻頭言 学会誌に期待する：望月博治，599.
- 研究論文 有機材中における Single Fuel Element 法による格子定数の測定：松原健夫，向山毅，多田博光，辻良夫，600.
核爆発による放射性塵の測定及び分析：五十嵐俊次，606.
活性炭による放射性ヨウ素の除去に関する研究，(Ⅱ)，活性炭フィルタのヨウ素およびヨウ化メチル除去効率：村田寿典，神谷九二男，612.
- 総説 高速炉の核計装：川口千代二，618.
- 資料 世界の高速実験炉運転経験の評価，(Ⅵ)，EBR-Iの運転経験：中川弘，二見常夫，626.
核燃料再処理技術に関する諸問題，再処理研究専門委員会報告：再処理研究専門委員会，632.
- 連載講座Ⅱ わが国の動力炉開発，(その10)。高速実験炉，(Ⅰ)，原研における活動：能沢正雄，639.
- 談話室 第5回ホットアトム化学シンポジウムに出席して：松浦辰男，649.
速中性子線と放射線治療：恒元博，650.
原子力プラントPC構造調査団に参加して：藤井正一，653.
正誤表 (Vol.11, No.7)：654.
- 新刊紹介 Shell-Model Approach to Nuclear Reactions：五十嵐信一，Sources of Tritium and its Behavior upon Release to the Environment：清水正巳，Plasma Spectroscopy：井上堅司，「欧文誌」Vol.6，No.10 目次，655.
- 会報 第2回学会賞，昭和45年年会，各専門委報告，核燃料臨界安全性研究専門委の報告，S.Yiftah 博士，Lécorché 博士講演会，交換教授講演会，防災化学研究発表会，動力に関する研究発表講演会，編集後記，主要会務 他：657.

No.11(11月号)

- 巻頭言 馬鹿と大物：西堀榮三郎，663.
- 研究論文 試料のすべての面から輻射熱損失を伴う場合の温度伝導率の非定常測定法，(Ⅱ)，周期的加熱法：熊田俊明，小林清志，664.
液体ナトリウム用永久磁石型電磁流量計の研究，(Ⅰ)，磁場端部効果に関する理論的考察：小林清志，工藤昭雄，669.
- 技術報告 複針による探針式ボイド比測定法：北山正文，川畑敬志，676.
- 資料 世界の高速実験炉運転経験の評価，(Ⅶ)，エンリコ・フェルミ FBR およびドンレーFBRの1967～1968年：中川弘，二見常夫，679.
プルトニウム精製指針：渡辺賢寿，687.
- 連載講座Ⅱ わが国の動力炉開発，(その11)。高速実験炉，(Ⅱ)：石川寛，691.
- 私のノートから リニアインダクションポンプについて：牧直樹，厚母栄夫，701.
- 談話室 放医研臨海実験場の完成：佐伯誠道，703.
日仏放射線化学会議に出席して：団野皓文，705.

高速中性子源炉について：安成弘，707.

正誤表 (Vol.11, No.6)：708.

新刊紹介 Reactor-Noise Analysis in the Time Domain：住田健二，プラズマ物理学 I：青野修，「欧文誌」Vol.6, No.11 目次，709.

会報 各専門委報告，藤原賞，第7回理工学同位元素研究発表会，第7回日本伝熱シンポジウム，交換教授講演会，編集後記，主要会務 他：710.

No.12(12月号)

巻頭言 核融合炉国際会議に出席して：伏見康治，715.

研究論文 液体ナトリウム用永久磁石型電磁流量計の研究，(II)，実験：小林清志，工藤昭雄，古川和男，二瓶勲，山本研，716.
Au-198 中の Au-199：中村治人，山林尚道，721.

資料 日本原子力研究所における放射線測定器のモジュール・システム：金原節朗，熊原忠士，726.

講演 炉物理研究の動向：S. Yiftah，735.

連載講座II わが国の動力炉開発，(その12)。新型転換炉原型炉，(I)：鈴木穎二，志村吉久，738.

私のノートから JFT-1 によるプラズマ閉込めの実験：松田慎三郎，田村早苗，大和春海，747.

談話室 核融合炉，トーラス国際会議に出席して：森茂，750.

質量分析国際会議に出席して：小森卓二，753.

新刊紹介 Nuclear Desalination：清水正巳，「欧文誌」Vol.6, No.12 目次：755.

正誤表 (Vol.11, No.10)：756.

会報 第8回原子力総合シンポジウム，各専門委報告，1970年国際会議予定，賛助会員会社一覧，編集後記，主要会務 他，「会員名簿」追加⑤ 他：757.

総目次・著者名索引 (Vol.11, Nos.1~12)

日本原子力学会誌 総目次 Vol.12, Nos.1~12 (1970)

NIHON-GENSHIRYOKU-GAKKAISHI (Journal of the Atomic Energy Society of Japan)

(末尾の太字は通巻ページ数です)

No.1 (1月号)

- 巻頭言 農業, 工業, 情報時代—情報時代への均質化をいそごう: 北川一栄, **1**.
- 研究論文 RI 製造における中性子自己遮蔽効果の評価: 中村治人, 山林尚道, **2**.
- 技術報告 破壊法による JRR-3 使用済み燃料の燃焼度測定: 青地哲男, 小森卓二, 江村悟, 高柳弘, 山本忠史, **7**.
- 資料 世界の高速度実験炉運転経験の評価, (VIII), EBR-II およびラプソディ FBR の 1967~1969 年: 中川弘, 早瀬佑一, **13**.
- 特集・オーステナイトステンレス鋼の高温照射効果 : 長崎隆吉, 白石健介, 川崎了, 近藤達男, **23**.
- 連載講座Ⅱ わが国の動力炉開発, (その 13)。新型転換炉原型炉, (Ⅱ): 飯尾博一, **35**.
- 私のノートから Na 加熱蒸気発生器の開発: 中井靖, **45**.
- 談話室 BNES—高速炉物理国際会議に出席して: 黒井英雄, **47**.
第 2 回日米放射線化学会議に参加して: 飯塚義助, **49**.
アフリカのウラン鉱業事情を視察して: 野沢和久, **50**.
- 新刊紹介 Dispersion Relation Dynamics: 五十嵐信一, 軽水炉用ジルカイト被覆管の健全性: 小川豊, 「欧文誌」Vol.7, No.1 目次, **53**.
正誤表 (Vol.11, No.11): **54**.
- 会報 第 2 回学会賞, 各専門委報告, 高速炉パネル討論会, 中部支部「第 1 回研究発表会」報告, 交換教授講演会, 編集後記, 主要会務 他: **55**.

No.2 (2月号)

- 巻頭言 JRR-1 の運転終結: 村田浩, **61**.
- 研究論文 対数出力計の時定数飽和のペリオド計オーバーシュートに及ぼす効果: 古川友三, **62**.
放射化法によるラジオアイソトープ製造用ターゲットの純度管理: 中村治人, 天野恕, 山本尚道, 久保田益充, 高橋智子, **67**.
- 資料 ORNL におけるキャプセル照射技術: 宮尾次郎, **74**.
- 講演 フランスにおける同位体分離と重水製造の開発近況: Etienne Roth, **80**.
- 連載講座Ⅱ わが国の動力炉開発, (その 14)。高速増殖原型炉: 三木良平, **85**.
- 私のノートから プルトニウムの生態除染: 松岡理, **91**.
- 談話室 石川一郎先生をしのぶ: 駒形作次, **93**.
ヨーロッパ・アメリカ炉物理委員会 (EACRP) 第 12 回会合に出席して: 広田実弥, **94**.
IAEA “原子炉材料の照射効果” 会議に出席して: 奥田重雄, **97**.
高速炉の炉内計装会議に出席して: 望月恵一, **99**.
正誤表 (Vol.11, No.11, Vol.12, No.1): **100**.
- 新刊紹介 近代原子力工学: 黒田義輝, 「欧文誌」Vol.7, No.2 目次: **101**.
- 会報 「トリチウム」・「核燃料臨界安全技術」・「パルス中性子炉開発・利用」各研究専門委新設, 各専門委報告, 編集後記, 主要会務 他: **102**.
(後付)「昭和 45 年年会」プログラム

No.3 (3月号)

- 巻頭言 研究用核燃料の課題: 若林良一, **109**.
- 研究論文 硫化ウラン燃料体の製造: 向坊隆, 菅野昌義, 中井英一郎, 小久保三也, **110**.
UC-UN 固溶体の Vegard の法則の成立性: 甲斐洋, 桂正弘, 佐野忠雄, **116**.
- 総説 高速炉安全解析コードの現状と問題点: 平川直弘, 斎藤伸三, **124**.
- 資料 エンリコ・フェルミ炉の燃料溶融事故と修復の概要: 田下昌紀, **135**.
(n, γ) Spectroscopy 研究の最近の動向: 竹腰英子, **145**.
- 連載講座Ⅱ わが国の動力炉開発, (その 15)。<座談会> わが国の動力炉開発の現状と将来: 黒田義輝, 今井隆吉, 浅田忠一,

- 三井田純一, 横須賀正寿, 島史朗, 市野市郎, **148.**
- 談話室 国際圧力容器技術会議に出席して: 安藤良夫, **157.**
IAEA シンポジウム「核エネルギー・コストと経済開発」に出席して: 武井満男, **158.**
第3回日英高速炉年次会議: 野沢俊弥, **160.**
最近の欧米における高速炉プロセス計装開発の現状: 川口千代二, **161.**
- 新刊紹介 Fundamentals of Radiation Protection: 松岡理, Fast Burst Reactors: 住田健二, 「欧文誌」Vol.7, No.3 目次: **164.**
- 会報 昭和45年度役員候補者投票, 「中性子遮蔽」研究専門委新設, 各専門委報告, 編集後記, 主要会務 他: **166.**

No.4 (4月号)

- 巻頭言 核燃料分野の新展開と研究開発: 今井美材, **173.**
- 研究論文 Ir-192線源の γ 線自己吸収: 榎本茂正, 小野寺敏美, 加藤久, **174.**
炉心熱設計における高温点係数と不確かさの研究: 宮本喜晟, **179.**
- 資料 核分裂研究に関する最近の発展: 竹腰英子, **187.**
- 特集・共鳴吸収に関する最近の問題: 桂木学, 深井佑造, 五十嵐信一, 中村邦彦, 山本正昭, 安野武彦, 東稔達三, 水田宏, 和嶋常隆, **191.**
- 連載講座II わが国の動力炉開発, (その16)。動力炉の運転特性とその解析: 立花昭, 江連秀夫, 入江敏雄, **207.**
- 談話室 日米原子炉安全審査専門家会議に出席して: 内田秀雄, **219.**
私の夢—夢の原子力自動車: 野村末雄, **219.**
個人被曝線量等の登録管理制度調査団に参加して: 児崎宣夫, **220.**
核分裂生成物の拡散に関するサクレイ国際会議に出席して: 木谷進, **222.**
「欧文誌」Vol.7, No.4 目次: **223.**
- 新刊紹介 高速炉の技術的諸問題: 篠原慶邦, AUA Conference on Universities, National Laboratories, and Man's Environment: 渡辺博信, **224.**
- 会報 「第12回通常総会」通知・議事原案, 第2回「学会賞」受賞者, 外部団体の受賞候補推薦予定者一覧, 各専門委報告, 主要会務, 編集後記 他: **226.**
(後付)「会員名簿」追加⑥

No.5 (5月号)

- 巻頭言 原子力と公害: 杉本一六, **241.**
- 研究論文 多点近似による結合型原子炉の動特性に関する研究: 古市憲二, 海老塚佳衛, **242.**
円柱炉心における高温点係数の研究: 宮本喜晟, **254.**
- 技術報告 再処理試験工程液中の ^{95}Zr - ^{95}Nb および ^{106}Ru の分離定量: 橋谷博, 江村悟, 勝山和夫, 中嶋勝利, **259.**
- ショート・ノート 半導体装置の放射線環境試験: 湯本功, 宇佐美晶, **264.**
- 総説 (γ - γ')反応研究の進歩と問題点: 吉原賢二, **266.**
- 資料 反応度事故に対する安全性研究: 石川迪夫, **276.**
- 連載講座II わが国の動力炉開発, (その17)。動力炉の動特性, (I), 動特性解析: 若林二郎, **284.**
- 談話室 放射性希ガスに関するIAEA コンサルタント・ミーティングに出席して: 丸山正倫, **290.**
放射線取扱者の医学的管理: 熊取敏之, **291.**
IAEA パネル「原子動力プラントの制御計装」に出席して: 篠原慶邦, **293.**
- 新刊紹介 Radiation Biology of the Fetal and Juvenile Mammal: 松岡理, The Chemistry of Uranium: 堤健一, 「欧文誌」Vol.7, No.5 目次: **295.**
- 会報 炉物理夏の学校, 「秋の分科会」論文募集, 編集・企画両委員一覧, 各専門委報告, 編集後記, 主要会務 他: **297.**
(後付)「第2回学会賞」受賞者研究概要

No.6 (6月号)

- 巻頭言 「学会誌」編集についての二, 三の問題: 岐美格, **305.**
- 研究論文 熱線熱拡散筒によるアルゴン同位体の分離: 金川昭, 木村捷二郎, **306.**
二相流の蒸気ボイド率に関する研究, (III), 管群の場合: 岐美格, 芹沢昭示, **311.**
- 技術報告 放射性汚染海水の凝集沈殿処理, (I), 凝集剤に関する実験: 桜井明, 長岡幸男, 和達嘉樹, **317.**
- 資料 プルトニウム肺負荷測定の実状と問題点: 富谷武浩, **322.**

- 特集・敦賀発電所のスタートアップ** : 今井隆吉, 足立瑞穂, 山崎亮吉, 久家靖史, 藤江孝夫, 菅原剛彦, **331**.
- 連載講座Ⅱ** わが国の動力炉開発, (その18)。動力炉の動特性, (Ⅱ), 安定性と制御: 篠原慶邦, **345**.
- 私のノートから** FCAにおけるプルトニウム系実験: 広田実弥, **352**.
- 談話室** IAEA「ホット施設の設計と運転に関する安全問題シンポジウム」に出席して: 丸山正倫, **355**.
フィンランドにおける放射化学の研究—特にヘルシンキ大学放射化学研究室の活動: 大桃洋一郎, **356**.
新型転換炉の評価検討について: 青木成文, **358**.
「欧文誌」Vol.7, No.6 目次: **359**.
- 会報** 「第12回通常総会」報告, 炉物理夏の学校, 交換教授講演会, 各専門委報告, 関西支部新役員, 編集後記, 主要会務他: **360**.
(後付)「会員名簿」追加⑦

No.7 (7月号)

- 巻頭言** 絶えざる発展を: 山本寛, **367**.
- 研究論文** 多孔板精留塔による重水濃縮に関する研究, 定常特性と並行到達時間に関する解析: 高松武一郎, 佐山隼敏, 栗原康雄, 丸山幹雄, **368**.
板の両面に熱伝達がある場合の非定常熱心力アナログ実験: 一色尚次, 藤井石根, **376**.
- 技術報告** 厚いクロム・ターゲットの電着法による製法: 秋葉文正, 村上悠紀雄, **382**.
- 特集・セラミック燃料の照射効果** : 関義辰, 桐原朝夫, 久保田正, 矢島聖使, 菊池武雄, **386**.
- 講演資料** フランスにおける臨界安全性研究の現状: P.R. Lécorché, **400**.
「年会」口頭発表の追跡調査: 古谷実, **406**.
- 連載講座Ⅱ** わが国の動力炉開発, (その19)。動力炉の燃焼特性: 清瀬量平, 武田練三, 安川茂, 吉田弘幸, **410**.
- 談話室** ICRU 報告 (1969~70年): 津屋旭, **423**.
第6回安定同位体シンポジウムに出席して: 下川純一, **424**.
Na 冷却 FBR のエンジニアリングの進歩—IAEA モナコ・シンポジウム報告: 中川弘, **426**.
- 新刊紹介** 新雑誌 “Thermochimica Acta”: 戸村健児, 原子カプラント PC 構造物調査団報告書: 大松沢恭一, 「欧文誌」Vol.7, No.7 目次, **429**.
- 会報** 中部支部新役員, 各専門委報告, 交換教授講演会, 編集後記, 主要会務 他: **430**.

No.8 (8月号)

- 巻頭言** 原子炉の多目的利用: 吹田徳雄, **435**.
- 研究論文** 活性炭による放射性ヨウ素の除去に関する研究, (Ⅲ), 大型活性炭フィルタ・ユニットのヨウ素除去性能: 村田寿典, 神谷九二男, **436**.
ポリビニールアルコール-UO₂ペレットの高温放出ガスの温度依存性: 星野昭, 松田祐二, 磯修一, 大内操, **442**.
- 技術報告** 複針による局部ボイド速度測定法の研究: 北山正文, 原田隆造, **449**.
- 資料** 高速炉用群定数, 群定数の概念と各データの評価: 桂木学, **453**.
原子炉圧力容器研究の動向: 藤村理人, **464**.
- 講演** 2重目的原子力発電所の技術的・経済的評価: I.D. Domitriev, **472**.
- 連載講座Ⅱ** わが国の動力炉開発, (その20)。動力炉の最適化技術, (Ⅰ), 最適制御: 佐藤孝平, **475**.
- 私のノートから** 輸送理論の数学, 物理学的基礎: 久世寛信, **484**.
- 談話室** 「核防条約に伴う保障措置問題調査団」に参加して: 法貴四郎, **487**.
IAEA「放射性物質輸送規則に関する専門家パネル」に出席して: 青木成文, **488**.
国際放射線防護学会 (IRPA) の第2回国際会議に出席して: 伊沢正実, **490**.
- 新刊紹介** Water Coolant Technology of Power Reactors: 石渡名澄, ESCA Applied to Free Molecules: 森千鶴夫, 「欧文誌」Vol.7, No.8 目次: **492**.
- 会報** 各専門委報告, 交換教授講演会, 編集後記, 主要会務 他: **494**.
(後付)「昭和45年秋の分科会」プログラム

No.9 (9月号)

- 巻頭言** 原子力発電の将来: 伊藤俊夫, **499**.
- 研究論文** 重水トレーサ法による UO₂ の放出水素ガス起源の検討: 星野昭, 松田祐二, 大内操, 小森卓二, **500**.
塩素の光核反応による無担体 ³³P の製造: 岩田志郎, 笹島和久, 大野茂, **504**.

- 資料 動燃大洗工学センターの研究開発：大山彰，市野市郎，坂田肇，中田清兵衛，**509**.
高速炉用群定数（続），群定数の作成と解析への応用：桂木学，**524**.
- 特集・原子炉理論と核設計の昨今：大塚益比古，松岡謙一，井上晃次，森田敏夫，**530**.
- 連載講座Ⅱ わが国の動力炉開発，（その 21）。動力炉の最適化技術，（Ⅱ），燃料交換の最適化：清瀬量平，**541**.
- 私のノートから Ge(Li) 検出器使用上の 1 つの問題点：夏目晴夫，**551**.
- 談話室 初代副会長駒形さんを憶う：山田太郎，**553**.
故近藤博通君を悼む：一丸節夫，**554**.
第 2 回「炉物理夏の学校」を終えて：桂木学，**554**.
1970 年 ICRP 専門委員会 3 に出席して：佐々木常雄，**557**.
核化学ゴードン会議に出席して—C.D. Coryell 教授の紹介：中原弘道，**558**.
「欧文誌」Vol.7, No.9 目次：**560**.
- 会報 「第 3 回学会賞」公募，「第 3 回ジュネーブ会議」論文募集，「高速炉 Na 技術」特別専門委・「情報流通」研究専門委の新設，各専門委報告，交換教授講演会，編集後記，主要会務 他：**561**.
（後付）「会員名簿」追加⑧

No.10(10月号)

- 巻頭言 わが国の核燃料サイクルについて思う：永島菊三郎，**569**.
- 研究論文 高速中性子束測定用 ^{232}Th 小型核分裂計数管：加藤英正，**570**.
原子炉出力上昇時における漏洩 γ 線のスペクトル：中島敬行，湊進，川野実，辻本忠，桂山幸典，**577**.
- 技術報告 スーパー・デカンタ型遠心分離機による放射性汚泥の脱水特性：下浦一邦，筒井天尊，**582**.
- 資料 船舶推進用原子炉開発の現況と問題点，「船用炉」研究専門委員会報告：「船用炉」研究専門委員会，**586**.
- 特集・再処理廃棄物からのアイソトープの製造とその利用：石原健彦，瀬川猛，天野恕，中村治人，木谷進，榎本茂正，望月勉，**597**.
- 連載講座Ⅱ わが国の動力炉開発，（その 22）。動力炉の安全性，（Ⅰ），環境汚染とその影響：渡辺博信，**611**.
- 私のノートから アクチバブルトレーサによるヘリコプター散布農薬の分布の調査：坂東昭次，**620**.
発電炉のオンライン監視システム：宮垣久典，**622**.
- 談話室 放射線量標準 IAEA 会議に出席して：森内和之，**625**.
IAEA 核データ国際会議に出席して：西村和明，**627**.
- 新刊紹介 Three Body Problem in Nuclear and Particle Physics：松本征史，高速炉における核分裂生成物の放出と移行：岩本多実，「欧文誌」Vol.7, No.10 目次，**630**.
正誤表（Vol.12, No.8）：**631**.
- 会報 「臨時総会」通知，「昭和 46 年年会」論文募集，「高速増殖炉」研究専門委の延長，各専門委報告，交換教授講演会，中部支部「第 2 回研究発表会」，編集後記，主要会務 他：**632**.

No.11(11月号)

- 巻頭言 核燃料周辺雑感：稲葉栄治，**641**.
- 研究論文 高速炉用被覆管円周方向の引張り試験法：長崎隆吉，川崎了，深谷清，井上守，山崎龍雄，**642**.
ガス拡散法における流れ様式の効果：東邦夫，土井英雄，斎藤徹，**649**.
- ショートノート 反応度と出力分布が一定の高速炉炉心：井上孝太郎，小林朋文，**655**.
- 資料 アクチノイドチッ化物の熱力学的性質：田川博章，**658**.
わが国の大学関係者のための原子力研究将来計画シンポジウム要旨：伏見康治，加藤正夫，柴田俊一，**666**.
- 連載講座Ⅱ わが国の動力炉開発，（その 23）。動力炉の安全性，（Ⅱ），事故解析と事故防止装置：都甲泰正，津田鉄弥，高橋昌平，中野秀男，鈴木穎二，近藤駿介，**675**.
- 私のノートから 原子力腕時計の開発：遠山正俊，黒沢守儀，原礼之助，**688**.
- 談話室 ヨーロッパ・アメリカ炉物理委員会（EACRP）第 13 回会合に出席して：広田実弥，**690**.
金属ウラン精錬業務終結にあたって：瀬川猛，**692**.
「核化学夏の学校」について：馬場宏，**693**.
正誤表（Vol.12, No.9）：**692**.
- 「昭和 45 年秋の分科会」の報告：**695**.
- 新刊紹介 Mathematical Methods for Physicists (2nd Ed.)：法橋登，「欧文誌」Vol.7, No.11 目次：**700**.
- 会報 各専門委報告，交換教授講演会，編集後記，主要会務 他：**701**.

No.12(12月号)

- 巻頭言 原子炉開発と材料開発：上田隆三，707.
- 研究論文 水酸化チタン粒子による海水中ウラン採取の基礎的研究：菅野昌義，小沢義弘，向坊隆，708.
- 技術報告 単針式局部ボイド速度測定法の研究：北山正文，川手理，715.
- 総説 放射化学および保健物理におけるイオン交換樹脂の新しい利用，“金属塩－イオン交換樹脂”：渡利一夫，718.
- 資料 経済と安全度からみた海底原子力発電所の構築：森田定市，725.
- 連載講座Ⅱ わが国の動力炉開発，(その24)。動力炉開発とプロジェクト管理技術：小玉陽一，732.
- 私のノートから 環境放射能測定の問題点：山形登，741.
- 談話室 “炉物理研究の将来について”のパネル討論会：桂木学，743.
「原子力産業における健康管理医学セミナー」より：鈴木間佐支，744.
ICRU 報告－1970年：津屋旭，747.
- 新刊紹介 Linear Accelerators：竹腰秀邦，「欧文誌」Vol.7, No.12 目次：749.
正誤表 (Vol.12, No.11)：749.
- 会報 昭46年度新役員候補者の推薦公募，「臨時総会」報告，各専門委報告，賛助会員会社一覧，交換教授講演会，編集後記，主要会務 他：750.
「会員名簿」追加⑨，「第9回原子力総合シンポジウム」プログラム (後付)
- 総目次・著者名索引 (Vol.12, Nos.1～12)

日本原子力学会誌 総目次 Vol.13, Nos.1~12 (1971)

NIHON-GENSHIRYOKU-GAKKAISHI (Journal of the Atomic Energy Society of Japan)

(末尾の太字は通巻ページ数です)

No.1 (1月号)

- 巻頭言 わが国における原子力の研究開発, 反省と展望: 武田栄一, **1**.
- 研究論文 プルトニウム皮膚汚染と水溶性除染剤による除染法: 田代晋吾, **2**.
ガスフロー比例計数管用の計数系: 瑞穂満, **7**.
- 資料 敦賀発電所の耐震設計, (I), 耐震設計方針: 秋野金次, 加藤宗明, 田村誠也, **14**.
放射化分析のオンラインデータ処理: 富永洋, **23**.
- 特集・わが国のエネルギー源としての原子力
I. 原子力とエネルギー経済: 向坂正男, **29**.
II. 日本における原子力発電の見通し: 三宅申, **34**.
III. 核燃料サイクルの経済: 武井満男, **40**.
IV. ウラン濃縮: 今井隆吉, **45**.
- 私のノートから 中間ベータ値トーラス装置 (JFT-2) の現状: 伊藤智之, **51**.
- 談話室 東欧の原子力研究所を訪問して: 服部学, **54**.
諸外国の放射性廃棄物管理における最近の動向: 市川龍資, **55**.
- 新刊紹介 Myeloproliferative Disorder of Animals and Man: 松岡理, Decontamination of Nuclear Reactors and Equipment: 和達嘉樹, Introduction to the Theory of Ion-Atom Collisions: 俵博之, **57**.
「欧文誌」Vol.8, No.1 和文目次: **58**.
- 会報 第3回学会賞, 昭和46年年会, 各専門委報告, 昭和46, 47年度評議員一覧, 交換教授講演会, 編集後記, 主要会務 他: **59**.

No.2 (2月号)

- 巻頭言 原子力における研究と教育: 桜井良文, **65**.
- 研究論文 沸騰管路系における流れの不安定, 実験: 松井剛一, **66**.
- ショートノート 箔放射化法による核分裂反応率の測定: 田坂完二, **73**.
- 総説 中性子輸送方程式の数学的理論の現状と問題点: 鶴飼正二, 西原宏, **76**.
- 資料 敦賀発電所の耐震設計, (II), 原子炉建物, 格納容器, 原子炉圧力容器の設計: 秋野金次, 加藤宗明, 田村誠也, **85**.
INIS (International Nuclear Information System) その進展と概要: 長山泰介, **91**.
- 私のノートから 放射線防護実験に使われる実験動物: 榎本好和, **94**.
- 談話室 第4回“プルトニウムおよびその他のアクチノイドに関する国際会議”に出席して: 栗原正義, **97**.
一つの提案: 穴原良司, **99**.
- 新刊紹介 Nuclear Reactions Induced by Heavy Ions: 的場優, 再処理プロセスの自動制御: 篠原慶邦, Random Noise Techniques in Nuclear Reactor System: 西原英晃, **100**.
「欧文誌」Vol.8, No.2 和文目次: **101**.
- 会報 研究専門委の新設, 各専門委報告, 液体金属国際会議, 編集後記, 主要会務 他: **102**.
(後付)「昭和46年年会」プログラム

No.3 (3月号)

- 巻頭言 システムとその周辺との乖離, 石油戦争や濃縮問題に思う: 森一久, **113**.
- 研究論文 第4級アンモニア塩抽出によるウランのポーラログラフ定量: 品川睦明, 桂幸昭, **114**.
海水中のウランの採取, (VI), チタン酸による海水中のウランの吸着: 尾方昇, **121**.
- 資料 東北大学金属材料研究所付属材料試験炉利用施設, その概要と現況: 矢島聖使, **128**.
食品照射に関する特定総合研究の現況, バレイショの発芽抑制: 佐藤友太郎, **135**.
敦賀発電所の耐震設計, (III), 炉心構造, 機器, 配管の設計: 秋野金次, 加藤宗明, 田村誠也, **139**.
- 特集・美浜発電所のスタートアップ: 藤井哲博, 太田邦弘, 加藤安次, 島山英雄, 佃由晃, **147**.

- 談話室 菅礼之助さんの逝去をいたむ：瀬藤象二，160.
第27回ハルデン計画会議とテクニカル・ミーティング：三井田純一，161.
動燃人形峠精錬所の操業にあたって：高田真吾，163.
「欧文誌」Vol.8, No.3 和文目次：164.
- 新刊紹介 Elsevier's Dictionary of Nuclear Science and Technology: 住田健二, 原子炉物理演習: 野本昭二, Techniques in Fast Reactor Critical Experiments : 野本昭二, 165.
- 会報 機械振興協会賞, 研究専門委の期間延長, 各専門委報告, 原子力関係主要国際会議一覧, 編集後記, 主要会務 他 : 167.

No.4 (4月号)

- 巻頭言 原子力発電と環境問題：吉岡俊男，173.
- 研究論文 放射性浮遊ヨウ素に対する活性炭含浸濾紙の捕集特性：成富満夫，福田整司，174.
高速実験炉用安全棒のスクラム特性試験結果とその解析：宇賀丈雄，182.
- 総説 放射能標準試料の測定・調整技術の現状と問題点：河田燕，190.
- 資料 わが国で現在利用可能な遮蔽計算コード：竹内清，201.
- 講演 原子力発電の最近の諸問題：一本松珠璣，209.
- 私のノートから 液体金属MHD発電の動向：藤家洋一，218.
- 談話室 大型動力炉の反応度効果に関する専門家会議に出席して：若林二郎，221.
エンリコ・ヘルミ炉の再起動試験に参加して：小杉久夫，223.
中小型動力炉シンポジウム の話題から：矢部五郎，225.
「欧文誌」Vol.8, No.4 和文目次：226.
- 会報 「第13回通常総会」通知・議事原案，第3回「学会賞」受賞者，外部団体の受賞候補者推薦予定一覧，松永賞，各専門委報告・終了報告，日本伝熱シンポジウム，編集後記，主要会務 他：227.
- (後付)「会員名簿」追加⑩

No.5 (5月号)

- 巻頭言 放射性廃棄物対策雑感：角谷省三，247.
- 研究論文 フィードバックを用いたパルス状放射線測定系：成田正邦，谷田弘明，小沢保知，248.
海中のウランの採取，(VII)，チタン酸に吸着したウランの脱着：尾方昇，253.
核融合炉の熱的安定性：太田充，大和春海，森茂，259.
- 資料 アクチノイド触化物の相挙動と結晶構造：田川博章，267.
- 特集・核融合炉の概念と問題点：森茂，大和春海，太田充，長崎隆吉，平岡徹，天野恕，桂井誠，内田岱二郎，275.
- 私のノートから Exoelectron Emission 現象による線量計測法：中島敏行，296.
- 談話室 国際的トーラス討論会に参加して：森茂，298.
ENE/IAEA 遮蔽専門家会議に出席して：東原義治，299.
訪印原子力施設団に参加して：谷口薫，301.
学会への一つの提案：坂入武彦，303.
「欧文誌」Vol.8, No.5 和文目次：303.
- 新刊紹介 Nuclear Models, Collective and Single-Particle Phenomena：五十嵐信一，304.
- 会報 「秋の分科会」論文募集，46年度編集・企画委員一覧，各専門委報告，放射化学・粉体・熱測定各討論会論文募集，第1回大越記念賞，偕成学術奨励金，編集後記，主要会務 他：305.
- (後付) 第3回日本原子力学会賞受賞者研究概要

No.6 (6月号)

- 巻頭言 第7代会長就任にあたって：武田栄一，311.
- 研究論文 高比放射能 Ir-192 線源の製造法：榎本茂正，前田頌，312.
軽水動力炉の反応度事故時に現れる減速材温度効果：石川迪夫，久家靖史，上林有一郎，竹内栄次，大西信秋，318.
- 資料 わが国で利用できる熱中性子散乱コード：角谷浩亨，330.
JRR-1 燃料用液 の化学分析：橋谷博，小森卓二，山本忠史，335.
- 講演 ドイツにおける遠心分離法によるウラン濃縮の研究開発事情：K. Einfeld, P. Jelinek-Fink，339.
- 私のノートから BWR の炉心監視プログラム：吉島重和，341.

- 談話室 第20回国連科学委員会（原子放射線の影響に関する）に出席して：御園生圭輔，**344**.
 高中性子束高速試験炉の設計に関する国際会議に出席して：苫米地顕，**345**.
 沖縄見聞録—放射線・電力など：飯田博美，**347**.
 ヨーロッパ核燃料調査団に参加して：武谷清昭，**349**.
 「昭和46年年会」報告：**351**.
 「欧文誌」Vol.8, No.6 和文目次：**356**.
- 会報 第3回学会賞贈呈式，炉物理夏の学校，交換教授講演会，各専門委報告，第4回ジュネーブ会議提出論文一覧，原子力関係主要国際会議一覧，編集後記，主要会務 他：**357**.
 （後付）「会員名簿」追加(11)

No.7 (7月号)

- 巻頭言 「学会誌」をよりよくするために：上田隆三，**365**.
- 研究論文 硝酸溶液ならびに TBP, DBP 相中の Pu (III), (IV) および (VI) の酸化還元：栢明，広木俊男，**366**.
- 技術報告 非破壊法による使用済み燃料の燃焼度測定：高柳弘，足立守，**374**.
- 資料 放射線の生物学的影響と身体的影響の評価：江藤秀雄，**380**.
- 特集・放射線遮蔽の設計および建設の経験と問題点：岡島暢夫，重松友道，河合保彦，東原義治，**387**.
- 私のノートから X線解析用 Pu 封入キャピラリー：大内金二，**410**.
- 談話室 欧米の高温ガス炉技術の現状：立花昭，**412**.
 欧米核データ委員会第14回会議に出席して：塚田甲子男，**413**.
 IAEA 第1回動力炉計測制御会議に出席して：原昌雄，**415**.
 東大炉「弥生」の臨界：安成弘，**417**.
- 新刊紹介 Applied Gamma-Ray Spectrometry：阪井英次，“新雑誌” Organometallics in Chemical Synthesis：四方英治，ウラン濃縮：清水正巳，**419**.
 「欧文誌」Vol.8, No.8 和文目次：**420**.
- 会報 山路自然科学奨励賞・研究助成金，各専門委報告，第9期学術会議会員選挙推薦候補者，「会員名簿」作成のお願い，中部支部新役員，編集後記，主要会務 他：**421**.

No.8 (8月号)

- 巻頭言 原子力開発利用長期計画改訂によせて：田島英三，**429**.
- 研究論文 即発性減速材加熱 (PMH) 効果をもたらすフィードバック挙動：石川迪夫，**430**.
 グラッシーカーボンとシリコンとの反応：鈴木弘茂，木村脩七，佐々木忠男，長谷貞三，**440**.
- 技術報告 ハイブリッド計算機による実時間原子炉シミュレータ：土井一順，佐野建治，**447**.
- ショートノート NaI (TI) 検出器によるγ線スペクトロメトリーに見られた消滅γ線エスケープ・ピークのシフト：関根俊明，馬場弘，**453**.
- 総説 高温ガス冷却炉の伝熱流動の問題点：岡本芳三，秋野詔夫，**456**.
- 資料 チャコールフィルタの性質と設計の基礎：青木敏男，**462**.
 「欧文誌」Vol.8, No.8 和文目次：**467**.
 多目的高温ガス実験炉の開発：野沢俊弥，能沢正雄，**468**.
- 談話室 原子力発電所温排水利用問題調査団に参加して：磯康彦，**475**.
 高エネルギー物理学研究所の陽子シンクロトロン建設計画：西川哲治，**477**.
 IAEA 「Na ループ運転上の安全性」専門家会議に出席して：厚母栄夫，**479**.
 ヨーロッパ・アメリカ炉物理委員会 (EACRP) 第14回会合に出席して：弘田実弥，**481**.
 一つの提案，年会・分科会の討論を盛り上げるために：**483**.
- 会報 「第4回学会賞」公募，分科会口頭発表者注意事項，研究専門委の新設，各専門委報告，大河内賞，東レ科学技術賞・研究助成，放射化学討論会，粉体討論会，国際分析化学会議，関西支部新役員，編集後記，主要会務 他：**484**.
 （後付）炉物理・炉工学，化学・化学工学，保健物理，核燃料・炉材料各分科会プログラム

No.9 (9月号)

- 巻頭言 我が国のエネルギー問題と原子力発電：和田恒輔，**493**.
- 研究論文 探針による局部ボイド比測定法の研究：北山正文，**494**.
 自己帰還性を有する最適出力変更：秋本正，小川雄一，**500**.

- 資料 核燃料の臨界安全管理に関するアメリカ国内基準：「核燃料臨界安全技術」研究専門委員会訳，508.
- 特集・オンラインデータ処理の現状と問題点：和嶋常隆，小山謹二，柴公倫，小山田正之，村田裕，山形武虎，飯沼武，福久健二郎，門田一雄，安藤泰正，大沢康男，飯田浩正，井上清，神田啓治，林 正俊，藤根成勲，520.
- 私のノートから 新しい放射性同位元素と⁸¹Yの発見：橋詰朗，546.
「欧文誌」Vol.8, No.9 和文目次：548.
- 談話室 オランダのデルフト工科大学に留学して：宮園昭八郎，549.
東京大学アイソトープ総合センター：斎藤信房，551.
第3回「炉物理夏の学校」を終えて：関谷全，552.
- 会報 中部支部第3回研究発表会公募，交換教授講演会，各専門委報告，朝日賞，仁科記念賞，熱測定討論会，液体の微粒化講演会，原子力関係主要国際会議一覧，編集後記，主要会務 他：554.
(後付)「会員名簿」追加(12)

No.10(10月号)

- 巻頭言 原子力教育—大学人の立場から：玉河元，559.
- 研究論文 海中のウランの採取，(X)，海中のウランの溶存形態およびチタン酸の吸着機構：尾方昇，井上信子，垣花秀武，560.
ナトリウム—アルゴン垂直上昇の2相流のボイド率と熱伝導率：落合政昭，黒柳利之，古川和男，566.
- 技術報告 グローブボックス内における液体チッ素の使用：平野見明，高橋昭，辻村重男，574.
- 総説 最近の高速炉臨界実験とその問題点：野本昭二，飯島勉，582.
- 資料 原子力推進の現状と問題点，「原子力推進」研究専門委員会の報告：「原子力推進」研究専門委員会，598.
- 談話室 原子炉物理の欧米における現状の一断面：深井佑造，608.
核燃料の銀行と病院：三島良績，609.
IAEA「高速炉ワーキンググループ」に出席して：苔米地頭，611.
- 新刊紹介 Earthquake Engineering for Nuclear Reactor Facilities：加藤宗明，原子炉の物理：野本昭二，613.
「欧文誌」Vol.8, No.10 和文目次：614.
- 会報 昭和47年年会論文募集，各専門委報告，交換教授講演会，昭和47年度科研費補助金公募，編集後記，主要会務 他：615.

No.11(11月号)

- 研究論文 共鳴箔による中性子束の比等方成分の測定法：金子義彦，北館健二，619.
- 技術報告 電位差滴定による混合酸化物中のウラン及びプルトニウムの定量：加藤義春，山本忠史，武藤博，木原壮林，本島健次，627.
- ショートノート 密閉容器中のエアロゾル粒子の濃度変化：高橋幹二，632.
- 資料 CAMACシステム：金原節朗，635.
- 特集・高速炉用炭チッ化燃料研究の現状と問題点：佐野忠雄，田中興治，秋本勇巳，井本正介，菊池武雄，市川遼生，渡辺斉，西尾軍治，下川純一，642.
- 談話室 IAEA「Puサーマル利用会議」に出席して：中村康治，668.
ハンデン・プロジェクトの成果講演会と討議，燃料関係：市川遼生，669.
第1回「核融合炉工学国際作業回」に出席して：大田充，吉川允二，671.
「昭和46年秋の分科会」の報告：673.
「欧文誌」Vol.8, No.11 和文目次：680.
- 新刊紹介 Neutron Standards and Flux Normalization：西村和明，681.
- 会報 第10回原子力総合シンポジウム，藤原賞，各専門委報告，理工学同位元素研究発表会，交換教授講演会，編集後記，主要会務 他：682.

No.12(12月号)

- 巻頭言 第4回ジュネーブ会議について：向坊隆，687.
- 研究論文 質量分析法による燃焼率測定：小森卓二，田村修三，吉田博之，郡司勝文，田村公子，688.
高速炉システム最適化のための比線形計画法の検討：小林朋文，加藤実穂子，井上孝太郎，694.
- 資料 JPDR-1の炉物理特性：江連秀夫，704.
- 特集・第4回ジュネーブ会議における原子力利用の新しい動向：穴原良司，三島良績，青地哲男，今井美材，下川純一，望月恵一，

中田清兵衛, 野沢俊弥, 堀純郎, 安成弘, 垣元博, **719.**

「欧文誌」Vol.8, NO.12 和文目次: **730.**

私のノートから 大出力レーザーによる核融合の研究: 山中千代衛, **731.**

談話室 ハルデン・プロジェクトの成果講演会と討議, 計算機利用関係: 若林二郎, 篠原慶邦, **733.**

国際核データ委員会第4回会議の報告: 西村和明, **734.**

IAEA プラズマ物理および核融合研究に関する第4回国際会議に出席して: 宮本健郎, **736.**

会報 47年度新役員候補者推薦公募, 各専門委報告, 日本伝熱シンポジウム, 原子力関係主要国際会議一覧, 賛助会員会社一覧, 編集後記, 主要会務 他: **738.**

(後付) 第10回原子力総合シンポジウムプログラム

総目次・著者名索引 (Vol.13, Nos.1~12)

日本原子力学会誌 総目次 Vol.14, Nos.1~12 (1972)

NIHON-GENSHIRYOKU-GAKKAISHI (Journal of the Atomic Energy Society of Japan)

(末尾の太字は通巻ページ数です)

No.1 (1月号)

- 巻頭言 2次元的専門家：山本賢三, **1**.
研究論文 558. 低エネルギー γ 線の波高分布の解析：中島敬行, 湊進, 川野実, 辻本忠, 桂山幸典, **2**.
559. 質量分析測定値からの燃焼度の推定法：川合敏雄, 木口高志, 妹尾誠, **10**.
資料 Na-水反応とその研究動向：一色尚次, 堀雅夫, **15**.
特集・原子炉核設計の精度：弘田実弥, 永山哲, 大竹巖, 飯島俊吾, 井上晃次, **21**.
私のノートから トリチウム取扱い上の問題点：村松三男, **39**.
談話室 第6回国際ホットアトム化学シンポジウム：富永健, **42**.
ENEA 核データ編集センター (CCDN) 滞在記：五十嵐信一, **44**.
「欧文誌」Vol.9, No.1 和文目次
会報 行事予定, 第4回学会賞, 昭和47年年会, 各専門委報告, 交換教授講演会, 編集後記, 主要会務 他：**46**.

No.2 (2月号)

- 巻頭言 ナショナル・プロジェクトの渦中から：大山彰, **51**.
研究論文 560. 熱拡散筒の熱線温度に対するスペーサの影響と分離性能：木村捷二郎, 金川昭, **52**.
技術報告 25. HTR 繰り返しパルス運転のオンライン・データ処理：稲垣清和, 土井彰, 北口博司, **60**.
ショートノート TLDとPersonal Air Samplerによる放射性エアロゾルモニタの可能性：中島敏行, 本郷昭三, 鈴木間左支, **68**.
資料 「シグマ」特別専門委員会の活動, 昭和42~45年度の報告：「シグマ」特別委員会, **70**.
第1回国際原子力構造力学会議の概況：安藤良夫, **79**.
談話室 IAEA「核データの評価パネル会議」に出席して：五十嵐信一, **89**.
第11回ハンフォード生物学シンポジウム“超ウラン元素の生物学的諸課題”に出席して：松岡理, **90**.
「欧文誌」Vol.9, No.2 和文目次
会報 行事予定, 「第4回学会賞」受賞決定, 各専門委報告, 編集後記, 主要会務 他：**93**.
(後付)「昭和47年年会」プログラム

No.3 (3月号)

- 巻頭言 濃縮ウラン開発政策：大山義年, **99**.
研究論文 561. テオニルトリフルオロアセトンと塩化テトラフェニルホスホニウムとの協同効果によるウランの抽出：桂幸昭, 品川睦明, **100**.
技術報告 26. 活性炭フィルタからのフロン (R-112) 漏洩率測定に関する実験：池沢芳夫, 木谷進, 吉田芳和, 狐塚正夫, 武田隼人, **106**.
資料 エンリコ・フェルミ高速炉における200MWt運転経験：池本一郎, 吉鋪信也, 竹下寿英, **113**.
動燃事業団におけるプルトニウム燃料開発施設：鈴木進, **124**.
原子力長期計画と国民線量の推定：田島英三, 市川龍資, 桑島謙臣, **131**.
談話室 原子炉機器の非破壊検査パネルに出席して：安藤良夫, **138**.
パルス中性子イスプラ・ミーティング (1971)：木村一治, **139**.
「欧文誌」Vol.9, No.3 和文目次
新刊紹介 原子核物理学, The Chemistry of the Transuranium Elements : **142**.
“重要語”の採用とその利点：**143**.
会報 行事予定, 47年度新役員候補者の投票, 第12回東レ研究助成金の受領, 研究専門委の新設, 各専門委報告, 国際会議一覧, 編集後記, 主要会務 他：**144**.
(後付)「第4回日本原子力学会賞」受賞成果概要

No.4 (4月号)

- 巻頭言 システム制御への期待：榎木義一，151.
- 研究論文 562. 有限な応答時間を持つ検出器によるバースト状放射線の計測：沢村貞史，小澤保知，152.
- 技術報告 27. 微分回路式バーンアウト検出器の研究：北山正文，難波俊治，国安省史，159.
- 総説 46. 高温断熱の研究：越後亮三，谷田稔，下村寛昭，164.
- 特集・放射性廃棄物の処理処分：石原健彦，松村隆，桑島謙臣，瀬川毅，都築清次，市川龍資，浜田達二，170.
- 新刊紹介 Fuel Element Experience in Nuclear Power Reactors：190.
「欧文誌」Vol.9, No.4 和文目次
- 会報 行事予定，「第14回通常総会」通知・議事原案，第4回学会賞贈呈式，各専門委報告・終了報告，国際会議案内，外部団体への受賞候補者推薦予定一覧，松永賞，大越記念賞，臨界安全管理講演会，編集後記，主要会務 他：191.
(後付)「会員名簿」追加②

No.5 (5月号)

- 巻頭言 これからの核物質管理：駒井健一郎，209.
- 技術報告 28. PuF₆用圧力計の製作：辻村重男，平野見明，高橋昭，藤沢銀治，210.
29. 個人モニタとしての各種熱ルミネッセンス線量計の特性：中島敏行，加藤義雄，加藤仁三，赤津康夫，田中敬正，佐藤紘市，高久裕次，笹沼義雄，214.
- 総説 47. ブロッキング効果を利用した核反応時間の測定：塚田甲子男，222.
- 資料 日本原子力研究所における軽水炉の冷却材喪失事故模擬試験研究 (ROSA 計画)：島宗弘治，斯波正誼，231.
- 特集・原子炉熱流設計の諸問題：長谷川修，寺西智幸，宮本俊樹，永井将之，松田昌迪，岡本芳三，穴原良司，241.
- 私のノートから トリウム燃料炉の最近の動向と諸問題：古橋晃，261.
- 談話室 IAEA “原子炉数値計算法セミナー”の感想：中村省一郎，大西忠博，264.
「欧文誌」Vol.9, No.5 和文目次
- 新刊紹介 Nuclear-Explosion Seismology, 正誤表 (Vol.14, No.3)：266.
- 会報 行事予定，「秋の分科会」論文募集，第4回炉物理夏の学校，47年度編集・企画委員一覧，各専門委報告，交換教授講演会，編集後記，主要会務 他：267.

No.6 (6月号)

- 巻頭言 編集委員長就任にあたって：安成弘，273.
- 研究論文 563. 電子ビーム加熱法による各種炭素材料の高温熱伝導度測定：田中高穂，鈴木弘茂，274.
564. ウラン-アルミニウム合金およびウラン酸化物中の核分裂片の飛程：佐伯正克，石森富太郎，278.
- 技術報告 30. SUS 32 燃料被覆管の高速中性子照射試験：川崎了，深谷清，長崎隆吉，283.
31. プルトニウム廃液の凝集沈殿処理：松鶴秀夫，小山和男，和達嘉樹，290.
- 総説 48. 個人被曝線量計の現状：森内和之，295.
- 私のノートから ヘリオトロン D 装置によるプラズマ閉じ込め実験：宇尾光治，307.
- 談話室 核物質のフィジカル・プロテクション：安孫子達朗，311.
“液体金属の伝熱に関する国際セミナー”に出席して：青木成文，312.
IAEA 専門家会議「動力炉計装の据付けとコミショニング」に出席して：藤井正昭，314.
- 新刊紹介 原子炉，放射線の防護：316.
「欧文誌」Vol.9, No.6 和文目次.
- 会報 行事予定，投稿規程・投稿の手引，投稿票の改訂，第1回トピカルミーティング“高速炉物理”論文募集，秋の分科会，各専門委報告，国際会議一覧，熱測定討論会，編集後記，主要会務 他：318.
投稿規程・投稿の手引 (付・重要語選定)・投稿票 (付・チェックリスト)，「会員名簿」追加③ (後付)

No.7 (7月号)

- 巻頭言 自主と自力と自信と：柴田俊一，325.
- 研究論文 565. HDEHP による照射アメリカシウムよりプルトニウムとキュリウムの分離：渡辺賢寿，佐川千明，326.
- 技術報告 32. 核分裂ガス拡散ループの改造：柴是行，半田宗男，山岸滋，福田健，高橋良寿，谷藤隆昭，大森俊造，近藤昭憲，331.

- ショートノート 局部ボイド比についての一考察：飯田嘉宏，**337**。
- 総説 49. 遅発中性子の核物理および炉物理的研究の現状：竹腰英子，黒井英雄，五十嵐信一，**340**。
- 資料 わが国におけるパルス炉開発利用の現況と将来計画：「パルス炉開発利用」研究専門委員会，**357**。
- 特集・原子炉計装の現状と問題点：西野治，若山直昭，荒克之，大串幸三，望月恵一，中本香一郎，伊藤大樹，原昌雄，**368**。
- 談話室 故橋藤雄先生を悼む：秋山守，**393**。
「新しい実験手段による照射損傷の研究」短期研究会の報告：吉田博行，**394**。
菅記念研修館の開館：日本原子力産業会議総務課，**395**。
高温ガス炉コンポーネント会議について：松田昌迪，**397**。
- 新刊紹介 The Evolution of the Atomic Theory：**399**。
「欧文誌」Vol.9, No.7 和文目次
- 会報 行事予定，秋の分科会，支部役員一覧，各専門委報告，第11回原子力総合シンポジウム，編集後記，主要会務 他：**400**。

No.8 (8月号)

- 巻頭言 原子力開発利用長期計画について：向坊隆，**405**。
- 研究論文 566. 原子炉の Flux Shape Mode 伝達関数：今崎正秀，野上暁一，**406**。
567. 大気中のトリウム濃度の測定：下道国，池辺幸正，川野実，**415**。
- 技術報告 33. 原子炉最適設計点の探索，燃料費，重水費最小化のケーススタディ：須田信英，小江清，**422**。
- 資料 1971年 ICRU Report 19 (放射線の量と単位) について：飯田博美，**430**。
高温ガス炉用燃料の開発：H. Nickel，**438**。
- 私のノートから 新型シンチレーション・カメラの開発：田中栄一，**449**。
中間ベータ値トラス装置 (JFT-2) の試験運転結果：伊藤智之，JFT-2 グループ，**451**。
「欧文誌」Vol.9, No.8 和文目次
- 談話室 第5回国際金属腐食会議について：伊藤伍郎，**454**。
- 会報 行事予定，秋の分科会，「第5回学会賞」公募，各専門委報告，放射化学討論会，粉体討論会，編集後記，主要会務 他：**456**。
- 核燃料・炉材料，化学・化学工学両分科会プログラム (後付)

No.9 (9月号)

- 巻頭言 エネルギー変換と原子力：吹田徳雄，**461**。
- 研究論文 568. 各種の核分裂片固体飛跡検出器による中性子線量測定：鶴田隆雄，**462**。
- 技術報告 34. 六フッ化ウランの質量分析：佐藤均，朝倉祥郎，鈴木昭八，沢井英男，**473**。
- ショートノート エアロゾルの不完全頻度分布曲線からの粒度分布決定法：松井浩，池沢芳夫，**478**。
- 資料 新「原子力開発利用長期計画」とその問題点：森一久，**481**。
- 特集・原子炉の安全に関する諸問題：内田秀雄，都甲泰正，島宗弘治，石川迪夫，竹腰尹，三島良績，宮永一郎，菅野昌義，**487**。
- 談話室 わが国の OECD 原子力機関への正式加盟について：三木義郎，**508**。
“LMFBR 用燃料の取扱いと輸送に関する専門家会議”に出席して：苦米地頭，**509**。
第4回「炉物理夏の学校」を終えて：古橋晃，**511**。
- 新刊紹介 Biomedical Implications of Radiostromtium Exposure，原子炉の熱工学：**513**。
「欧文誌」Vol.9, No.9 和文目次
- 会報 行事予定，「高速増殖炉」研究専門委の延長，各専門委報告，国際会議一覧，編集後記，主要会務 他：**515**。
会員名簿追加④，炉物理・炉工学，保健物理両分科会プログラム (後付)

No.10(10月号)

- 巻頭言 クローズド・システム化への時代：村田浩，**521**。
- 研究論文 569. 放射性廃棄物地中処分場の立地選定，(I)，安全性評価の一方法：井上頼輝，森沢真輔，**522**。
570. 放射性浮遊ヨウ素サンプリングにおける各種添着活性炭カートリッジおよび濾紙の捕集性能：成富満夫，福田整司，**531**。
- 技術報告 35. ヨウ素-131 大量製造施設排気濾過装置の濾過性能：出雲三四六，井口明，山口五十夫，佐藤彰，赤石悟，伊藤太郎，**540**。
- ショートノート グアイアズレンの放射線照射：丹羽健夫，小倉勲，**547**。

- 資料 原子炉シミュレータ TRS の概要：葛西峯夫，小川繁，**549**.
大学における原子力施設共同利用の現状，(I)：吹田徳雄，都甲泰正，長谷川賢一，**559**.
- 談話室 ヨーロッパ・アメリカ炉物理委員会 (EACRP) 第 15 回会合に出席して：弘田実弥，**564**.
ANS「明日の原子力発電」会議に出席して：大山彰，**566**.
国際核データ委員会 (INDC) 第 5 回会議の報告：西村和明，**568**.
掲載料はだれが支払うのか：斎藤慶一，**570**.
- 新刊紹介 Protection against Radiation from Brachytherapy Sources, The Environmental and Ecological Forum 1970～1971, **571**.
正誤表 (Vol.14, No.8) : **572**.
「欧文誌」Vol.9, No.10 和文目次
- 会報 行事予定，「昭和 48 年年会」論文募集，ラツコ教授講演会，中部支部研究発表会，各専門委報告，国際伝熱会議，理工学同位元素研究発表会，交換教授講演会，編集後記，主要会務 他：**573**.

No.11 (11 月号)

- 巻頭言 進歩と調和：井上五郎，**579**.
- 研究論文 571. Ta とグラファイト， UO_2 および UC との両立性：村岡進，伊丹宏治，野村末雄，**580**.
572. β 相からの種々の速度で冷却したジルカロイ-2 の高温水および水蒸気中での腐食：植木一郎，香川優，秋山博明，**589**.
- ショートノート 排煙脱硫への放射線利用に関する研究：河邑啓太，青木慎治，**597**.
- 総説 50. 放射性核による核分光学の動向，その測定技術的側面：林竹男，**600**.
- 資料 原子力発電所の解体の可能性：村主進，**609**.
大学における原子力施設共同利用の現状，(II)，京都大学原子炉実験所：柴田俊一，**614**.
- 特集・原子炉構造の高温化の課題：長谷川正義，鈴木弘茂，藤村理人，宇賀丈雄，宮園昭八郎，小川豊，**619**.
- 談話室 ジルカロイ中の水素，照射，半導体格子欠陥，2つの国際会議報告をかねて：石野葉，**640**.
第 4 回 NEA 放射性廃棄物海洋投棄作業に参加して：町田忠司，**641**.
放射性廃棄物の行方：松元章，**643**.
正誤表 (Vol.14, No.9) : **645**.
「欧文誌」Vol.9, No.11 和文目次
- 会報 行事予定，「会誌」改善にあたって，藤原賞，日本産業技術大賞，国際原子力構造力学会議，各専門委報告，編集後記，主要会務 他：**646**.

No.12 (12 月号)

- 巻頭言 原子炉安全の事前評価：内田秀雄，**651**.
- 研究論文 573. 放射性廃棄物地中処分場の立地選定，(II)，感度解析による立地条件の検討と近似線量評価：井上輝頼，森沢真輔，**652**.
574. 輻射性ガス-固体微粒子混相媒体の等温壁円管内層流熱伝達：越後亮三，長谷川修，武智英典，岡本芳三，**661**.
- 資料 高ガンマ線場において放射化検出器として利用できるガンマ線と中性子の核反応：中村尚司，平山英夫，**668**.
高速実験炉「常陽」のナトリウム危機構造設計指針：市野市郎，阿部康宏，**678**.
大学における原子力施設共同利用の現状，(III)，東京大学原子力工学施設：安成弘，**694**.
- 講演 超ウラン元素の臨界性：E.D. Clayton，**699**.
アメリカにおける臨界安全管理の基準化：C.L. Brown，**702**.
- 談話室 二相流国際会議に出席して：小堀哲雄，**706**.
Forchungreactor München, CEN Fontenay-aux-Roses 訪問記：吉田博行，**708**.
浜岡原子力発電所冷却水取水施設的设计・施工について：西依祥一，**709**.
- 新刊紹介 核燃料工学：**712**.
「欧文誌」Vol.9, No.12 和文目次
- 会報 行事予定，新役員候補推薦公募，各専門委報告，国際会議一覧，賛助会社一覧，編集後記，主要会務 他：**713**.
「会員名簿」追加⑤，第 11 回原子力総合シンポジウムプログラム (後付)

総目次・著者名索引 (Vol.14, Nos.1~12)

日本原子力学会誌 総目次 Vol.15, Nos.1~12 (1973)

NIHON-GENSHIRYOKU-GAKKAISHI (Journal of the Atomic Energy Society of Japan)

(末尾の太字は通巻ページ数です)

No.1 (1月号)

- 巻頭言 大洗工学センターに憶う—自主開発の喜び：清成 迪, **1**.
会告 本「会誌」内容改善に当たって
解説 放射性廃棄物の地中処分問題：井上頼輝, 森沢真輔, **3**.
原子力用高温ガスタービン：黒沢 昭, **16**.
総説 51. ウラン酸化物の結晶構造：正木典夫, **27**.
資料 日本原子力研究所新リニアック：浅見 明, **37**.
大学における原子力施設共同利用の現状, (IV), 東北大学金属材料研究所附属材料試験炉利用施設：芽野秀夫, **143**.
私のノートから 放射線による PCB の連鎖脱塩素反応：沢井 健, **46**.
談話室 静岡県温水利用研究センター：矢部博, 西依祥一, **48**.
CREST 専門家会議に出席して：島宗弘治, **49**.
研究論文 575. セメント固化体中 ^{137}Cs の浸出に対する固化物の化学的特性および浸出条件の影響：寺島 泰, **52**.
欧文誌 (Vol.10, No.1) 和文抄録：, **60**.
新刊紹介 Nuclear Structure Theory, 会員のこえ (討論の義務)： **62**.
会報 行事予定, 昭和 48 年年会, 各専門委報告, 日本伝熱シンポジウム, 第 67 回交換教授講演会, イギリスにおける水
炉燃料講演会, 編集後記, 主要会務 他： **63**.

No.2 (2月号)

- 巻頭言 愛される学会誌のために：穴原良司, **67**.
会告 「第 5 回学会賞」受賞決定, 「昭和 48 年年会」
解説 原子力発電の環境問題をめぐって：小林多實, **69**.
総説 52. 被覆粒子燃料の概要と研究現状：岩本定喜, **86**.
資料 わが国における核燃料施設の臨界安全管理の現状と問題点, 「核燃料臨界安全技術」研究専門委員会報告：「核燃料臨
界安全技術」研究専門委員会, **102**.
大学における原子力施設共同利用の現状, (V), 放射線育種場：山口彦之, **115**.
私のノートから 軌道電子の遷移に伴う原子核の励起とこれを利用した ^{235}U の分離法：森田正人, **118**.
談話室 カールスルーエ原子力研究所の固体廃棄物焼却施設：田代晋吾, **120**.
重水路の炉物理会議に出席して：坂田 肇, **121**.
第 4 回国際原子炉遮蔽会議に出席して：布施卓嘉, 中井 優, 鈴木幾則, **124**.
研究論文 576. 放射性廃棄物地中処分場の立地選定, (III), 電算機による最適立地場所の選定：井上頼輝 - 森沢真輔, **126**.
欧文誌 (Vol.10, No.2) 和文抄録： **136**.
新刊紹介 Application of Invariant Embedding Reactor Physics, 基礎放射線化学, 会員のこえ (欧文誌も改革を, 原発問題
と学会)： **138**.
会報 行事予定, 「大学における原子力教育」・「超 Pu 元素の化学」・「ホットラボ」・「重イオン」各研究専門委の延長, 第
20 回腐食防食討論会, 編集後記, 主要会務 他： **140**.
製品紹介 高精度高圧電源・ドライボックス用グローブ・テストサーフィセット・環境放射線モニタ。
「昭和 48 年年会」プログラム (後付)

No.3 (3月号)

- 巻頭言 反省と先見：垣花秀武, **143**.
会告 新役員候補者の投票
特集 わが国のエンクロージャ技術の現状：井上 武一郎, 栗原正義, 安久津英男, 石田泰一, 鈴木間左支, **145**.
資料 排気系におけるエアロゾル・サンプリング条件：松井 浩, 吉田芳和, **165**.
談話室 欧米における環境問題の現状：伊藤直次 - 吉田芳和, **174**.

第5回核融合・プラズマ物理ヨーロッパ会議と核融合炉技術国際スクール：田村早苗，175.
ノルウェー・シェラー研究所留学記：星野 力，177.

故川野 実先生を悼む：池野幸正，180.

ショートノート 気体スラッグの流れ特性に関する実験：松井剛一，181.

技術報告 36. 福島原子力発電所1号機過渡応答試験と解析：世古隆哉，榎本聡明，田辺 章，天野禎嗣，184.

研究論文 577. 電力スペクトル密度によるバースト状放射線の平均強度測定法：沢村貞史，小澤保知，191.

欧文誌 (Vol.10, No.3) 和文抄録：，198.

新刊紹介 An Introduction to Radiation Protection, 会員のこえ（「会誌」の改善）：200.

会報 行事予定，「核燃料挙動」，「炉計測システム」，「原子炉診断技術」，「核燃料燃焼計測法」，「遮蔽工学」，「放射線ダイナミクス」各研究専門委，「情報流通」特別専門委の新設，「炉中性子利用」研究専門委の延長，各専門委報告，国際会議，編集後記，主要会務 他：201.

「第5回日本原子力学会賞」受賞概要（後付）

No.4 (4月号)

巻頭言 エネルギー危機と原子力：白澤富一郎，209.

会告 第15回通常総会通知，「第5回(昭和47年度)学会賞」贈呈式

解説 希ガス放出制御の現状：山本 寛，211.

総説 53. 核分裂の最近の研究：片瀬 彬，220.

講演 原子力発電の安全性とパブリック・アクセプタンス：菊地正士，228.

談話室 西ドイツの印象，カールスルーエ滞在報告：三神 尚，231.

高レベルおよび α 放射性廃棄物の国際貯蔵所設立の可能性検討パネルに出席して：阪田貞弘，233.

核融合炉技術国際会議に出席して：迫 淳，235.

なじかは知らねど，カールスルーエ，西ベルリン滞在記：藤家洋一，237.

正誤表 (Vol.15, No.2)：238.

技術報告 37. 破壊法による核燃料の燃焼率測定技術の開発：夏目晴夫，岡下 宏，梅沢弘一，239.

研究論文 578. 高温流水および水蒸気中におけるジルカロイ-2の腐食：清水義彦，伊藤伍郎，旧杵隆吉，248.

欧文誌 (Vol.10, No.4) 和文抄録：256.

新刊紹介 放射線化学の基礎，会員のこえ（10年前を思い新方針に期待）：258.

会報 行事予定，「15回通常総会」議事原案，各専門委報告・終了報告，48・49年度評議員一覧，第1回トロピカル・ミーティング，外部団体受賞候補推薦一覧，編集後記，主要会務 他：259.

製品紹介 コンピュータ・マルチチャンネル波高分析器，高精度高圧電源，ゴニオメータ制御装置

「会員名簿」追加⑥（後付）

No.5 (5月号)

巻頭言 研究のあり方と原子力開発：宗像英二，283.

会告 山田太三郎氏寄金，第15回通常総会報告・新理事事務分担

解説 ヨロッパの原子力事情，Nuclex'72に参加して：柴田二三男，285.

プロセス加熱 HTR 用金属材料の問題点，欧米の現状を中心に：近藤達男，295.

資料 高温圧 He 小型テストループの連続運転：中野忠典 - 八木英司，305.

中性子遮蔽研究におけるわが国の現状と諸外国の動向：「中性子遮蔽」研究専門委員会，312.

講演 将来の発電技術：D.G.H.Latzko，322.

談話室 原研東海研究所におけるセラミック・フィルタ使用焼却処理装置の開発：町田忠司，328.

Dubna 原子核研究所を訪ねて：都甲泰正，330.

研究論文 579. 高速動力炉プラントの動特性解析：青木英人，332.

580. 核分裂生成物の崩壊熱のゆらぎに起因する原子炉の雑音現象，炉雑音解析法に基づく装荷燃料燃焼殿推定法：斎藤慶一，338.

欧文誌 (Vol.10, No.5) 和文抄録：，348.

正誤表 (Vol.14, No.11, Vol.15, No.3)：349

学術会議第63回総会報告，会員のこえ（誰の論文か?）：350.

会報 行事予定，関西・中部両支部会員総会報告，「秋の分科会」，第5回「炉物理夏の学校」，48・49年度編集・企画委員一覧，原子力関係主要国際会議一覧各専門委報告，第68回交換教授講演会，編集後記，主要会務 他：352.

製品紹介 波高分析器，NIM規格アンプシリーズ，リーク・ディテクタ

No.6 (6月号)

- 巻頭言 新しい学会誌のあり方を模索して：内藤奎爾，**359**。
会告 1974年版「会員名簿」，海外原子力調査研究連絡会，「昭和48年秋の分科会」
特集 燃焼率測定：**361**。
正誤表 (Vol.15, No.4)：**385**。
解説 原子力発電所の温排水問題：和田 明，**386**。
資料 ICRU Report No.20,21,22 の紹介と概評：森内和之，由良 治，**397**。
ICRU Report 補遺 (Nos.16,17,18)：飯田博美，**403**。
講演 イギリスにおける水炉燃料の研究開発：D. O. Pickman，**405**。
ヨーロッパにおける原子力工業：D. G. H. Latzko，**411**。
談話室 使用済み核燃料輸送の実態調査，日本原子力発電(株)敦賀発電所第1回輸送：植木紘太郎，**419**。
研究論文 581. BWR 非常用炉心冷却系統のフラiddiingによる冷却効果：小笠原英雄，柏井進一，内藤正則，高島義衛，**421**。
582. 溶融 UO₂ からの核分裂生成物の放出：河原誠二，村田寿典，遊佐英夫，**428**。
欧文誌 (Vol.10, No.6) 和文抄録：**432**。
新刊紹介 分子放射線生物学，Neptunium-237, Production and Recovery, 会員のこえ (編集委員を終えて，話題3件)：**436**。
会報 行事予定，各専門委報告，編集後記，主要会務 他：**438**。
「会員名簿」追加⑦ (後付)

No.7 (7月号)

- 巻頭言 エネルギーの総合的研究体制確立への期待：小澤保知，**447**。
会告 1974年度版「会員名簿」(再)，他
解説 最近の再処理高レベル廃液の処理処分：都築清次，**449**。
重イオン照射による材料科学の研究，その工学的側面：長崎隆吉，**458**。
大型高速増殖炉の設計研究，炉心設計：中川 弘，**469**。
ヨーロッパにおける核燃料再処理の最近の動向：高島洋一，**479**。
資料 ヨーロッパにおけるウラン 235 濃縮のための気体遠心分離装置：W. Groth，**489**。
談話室 原子力ピストン・エンジン：藤城俊夫，岡本芳三，**498**。
研究炉の社会的利用，京大原子力科学館の構想：柴田俊一，**500**。
欧米原子力施設訪問雑感，主として燃料再処理と廃棄物処理を中心に：三石信雄，**501**。
研究論文 583. 放射性廃棄物地中処分場の立地選定，(IV)，多核種が共存する場合の放射性核種地中移動：森澤真輔，**503**。
584. スタック・モニタの新しい考え方とその設計：森内 茂，宮永一郎，**509**。
欧文誌 (Vol.10, No.7) 和文抄録，会員のこえ (私はこう思う)：**516**。
新刊紹介 放射化分析，トカマク型装置によるプラズマの閉じ込め：**518**。
正誤表 (Vol.15, No.6)：**518**。
会報 行事予定，各専門委報告，高速炉物理国際シンポジウム，中部支部講演会，第69回交換教授講演会，編集後記，主要会務 他：**519**。

No.8 (8月号)

- 巻頭言 ソビエトと日本—原子力開発の比較：武田栄一，**523**。
会告 第6回「日本原子力学会賞」の募集，「核融合研究連絡会」の発足
解説 各国の原子炉立地基準の動向：都甲泰正，**525**。
超ウラン元素の熱源・線源利用：榎本茂正，**534**。
資料 核データの利用，パリ会議報告，更田豊治郎，**544**。
談話室 ミュンヘン・トラス会議：伊藤智之，**552**。
ヨーロッパ・アメリカ炉物理委員会 (EACRP) 第16回会合に出席して：弘田実弥，**554**。
正誤表 (Vol.15, No.7)：**556**。
研究論文 585. 幅射性ガス - 固体微粒子混相媒体の等温壁円管内乱流熱伝達：越後亮三，長谷川 修，武智英典，岡本芳三，**557**。
586. BWR1 次系破断事故模擬実験の RELAP-2 コードによる解析：傍島 真，**562**。
欧文誌 (Vol.10, No.8) 和文抄録：**569**。

会 報 行事予定, 秋の分科会, 「エンクロージャ」特別専門委, 「環境被曝線量評価」, 「臨界警報装置の設置基準」各専門委の新設, 「核融合炉調査」研究専門委の延長, 各専門委報告, 第 9 回熱測定討論会, 第 11 回粉体討論会, 編集後記, 主要会務 ほか: **571.**
核燃料・炉材料, 化学・化学工学, 保健物理 3 分科会プログラム (後付)

No.9 (9月号)

巻 頭 言 核融合研究の新しい展開: 伏見康治, **577.**
会 告 「第 6 回学会賞」受賞候補募集 (再), 「昭和 49 年年会」論文募集 (予告)
特 集 ナトリウム工学技術: **579.**
談 話 室 光核反応国際会議に出席して: 中村尚司, **620.**
第 5 回「炉物理夏の学校」を終えて: 小林啓祐, **621.**
研究論文 587. 活性炭遅延ベッドの過渡応答解析: 遊佐英夫, 安藤康正, 神谷九二男, 村田寿典, **623.**
欧 文 誌 (Vol.10, No.9) 和文抄録: **629.**
新刊紹介 Nuclear Power Reactor Instrumentation Systems Handbook: **631.**
会 報 行事予定, 各専門委報告, 第 11 回日本アイソトープ会議, 第 17 回放射化学討論会, 編集後記, 主要会務 他: **632.**
炉物理・炉工学分科会プログラム, 「会員名簿」追加⑧ (後付)

No.10(10月号)

巻 頭 言 巻頭言のあり方: 西野 治, **639.**
会 告 「昭和 49 年年会」論文募集, 第 3 回 JITA 核融合シンポジウム
解 説 欧米核データ委員会の活動, わが国における核データ活動との関連: 塚田甲子男, **641.**
資 料 ハルデン・プロジェクトの活動と成果: 三井田純一, 市川達生, 石塚 信, 荒 克之, 佐藤一男, **647.**
レーザの反応ポンピング法の現状: 平野武彦, **661.**
原子炉材料の熱力学と相関係, 日米科学セミナー報告: 菅野昌義, **667.**
談 話 室 外務省派遣エネルギー調査団の感想: 今井美材, **677.**
放医研医用サイクロトロンの利用計画: 梅垣洋一郎, **678.**
技 術 報 告 38. 放射線化学用 Kr-85 照射装置の試作: 大塚徳勝, 山本忠利, **681.**
研究論文 588. 高速二相流に関する研究, (I), 流れに沿う状態変化と臨界流の理論: 安達公道, **693.**
欧 文 誌 (Vol.10, No.10) 和文抄録: **702.**
新刊紹介 産業・都市・放射性廃棄物処理技術: **704.**
会 報 行事予定, 「49 年年会」募集要項, 第 71, 72 回交換教授講演会, 中部支部第 5 回研究発表会, 編集後記, 主要会務 他: **705.**

No.11 (11月号)

特別寄稿 瀬藤 象二先生の文化勲章ご授章を祝う: 大山松次郎, **709.**
会 告 「昭和 49 年年会」応募受付開始
原子力研究における重イオン科学への期待: 塚田甲子男, **711.**
特 集 核融合炉技術の現状と展望: **721.**
総 説 54. 欧米の核融合研究開発の現状と展望: 関口 忠, **759.**
私のノートから : 放射線崩壊法による廃棄プラスチックの回収と再利用, 萩原 幸, **771.**
談 話 室 ISO「原子力用語」の日本語訳について: 喜多尾憲助, 村田欣也, **775.**
大型高温ヘリウムガス・ループの概要とその運転実績: 下村寛昭, 河村 洋, **774.**
正誤表 (Vol.15, No.11): **776.**
欧 文 誌 (Vol.10, No.11) 和文抄録: **777.**
新刊紹介 放射線管理のやり方・考え方, Nuclear Power and the Environment-Questions&Answers, : **779.**
会 報 行事予定, 各専門委報告, 第 73 回, 74 回交換教授講演会, 編集後記, 主要会務 他: **781.**

No.12(12月号)

巻 頭 言 原子力と石油危機: 大島恵一, **787.**

会 告	昭和 49 年度新役員候補者推薦, 他
特別寄稿	学部教育を中心とした原子力工学教育に関する私見: 山本 寛, 789 .
解 説	原子炉診断技術の現状: 黒田義輝, 若林二郎, 角田十三男, 大沢康男, 近藤俊介, 吉川栄和, 伊藤滋貴, 792 . 医療放射線による国民線量とその問題点: 橋詰 雅, 809 .
資 料	UO2 共同研究会の燃料照射試験, その成果と意義: 中村康治, 822 . 「シグマ」特別専門委員会の活動 (昭和 46, 47 年度の報告): 「シグマ」特別専門委員会, 832 .
談 話 室	第 6 回国際放射線防護学会 (IRPA) 大会に出席して: 黒川良康, 843 . ラスベガスにおける希ガスシンポジウム報告: 伊沢正美, 844 .
研究論文	589. 高速二相流に関する研究, (II), 縮小拡大ノズルからの流出: 安達公道, 山本信夫, 847 .
欧 文 誌	(Vol.10, No.12) 和文抄録: 856 .
会 報	賛助会員一覧, 行事予定, 各専門委報告, 編集後記, 主要会務 他: 858 . 「第 12 回原子力総合シンポジウム」プログラム (後付)
	総目次・著者名索引 (Vol.15, Nos.1~12)

日本原子力学会誌 総目次 Vol.16, Nos.1~12 (1974)

NIHON-GENSHIRYOKU-GAKKAISHI (Journal of the Atomic Energy Society of Japan)

(末尾の太字は通巻ページ数です)

No.1 (1月号)

- 巻頭言 石油危機と原子力開発：山田太三郎，**1**.
会告 学会財政の危機，49年年会，
特別寄稿 原子力安全性問題と学会の役割：桜井 彰，**3**.
特集 炭チッ化系核燃料研究の原状と展望：**5**.
資料 重イオン科学の振興，「重イオン」研究専門委員会報告（昭和46，47年度）：伏見康治，**30**.
大型重イオン加速器：小寺正俊，平尾泰男，**34**.
談話室 核燃料のふるまい国際会議に出席して：牧 英夫，**43**.
化石エネルギーから原子力エネルギーへの移行，その長期的ポリシー：J.W. Simpson，**45**.
技術報告 39. Kr-85線源の精製：大塚徳勝，山本忠利，**47**.
欧文誌 (Vol.11, No.1) 和文抄録：**56**.
原子力(核)工学専攻論文題目一覧：**57**.
会報 行事予定，各専門委報告，編集後記，主要会務 他：**61**.

No.2 (2月号)

- 巻頭言 核融合炉：森 茂，**63**.
会告 「欧文誌」購読制のお願い(申し込みカード)，「第6回学会賞」受賞決定，「49年年会」 他
解説 放射線事故時の救急医療：**65**.
資料 原子力構造工学研究に関する海外の現状，第2回 SMiRT と第2回 PVT などの概要：安藤良夫，**74**.
講演 電解質溶液における輸送過程，同位体効果を中心にして：M. Chemla，**80**.
私のノートから 中・低レベル放射性廃棄物の連続アスファルト固化：能見光彦，**87**.
談話室 「高速炉物理国際シンポジウム」を終わって：苦米地 顕，**90**.
IEC TC45 Nuclear Instrumentation 会議に出席して：西野 治，**92**.
ポートランドのジルコニウム会議：三島良績，**94**.
日米セミナー「放射科学的手法と応用に関する最近の進歩」に出席して：立川円造，**96**.
研究論文 590. 溶存 Kr-85 の脱離，(I)，脱離方法とその効果：大塚徳勝，山本忠利，**98**.
欧文誌 (Vol.11, No.2) 和文抄録：**105**.
会報 行事予定，各専門委報告，編集後記，主要会務 他：**106**.
「昭和49年年会」プログラム（後付）

No.3 (3月号)

- 巻頭言 放射能汚染調査について：塩川孝信，**109**.
会告 新役員候補の投票 他
解説 55. 動的測定法と炉物理：山室信弘，金子義彦，中村知夫，古橋 晃，仁科浩二郎，高橋亮人，住田健二，**111**.
56. 高速炉の吸収・制御材，ディミトロフグレード会議をめぐって：秋元勇巳，植松邦彦，**128**.
資料 原子力工学教育計画の最適化，日米化学協力セミナー報告：山本 寛，編，**137**.
談話室 人形峠鉱山に PNC プロセスのパイロットプラント完成：武中俊三，**143**.
「第4回エキゾ電子放射と線量測定の国際会議」に出席して：川西政治，**145**.
「原子炉の伝熱に関する会議」に出席して：青木成文，**147**.
研究論文 591. ブローダウン実験の解析におけるモデルの比較検討：清水定明，**148**.
欧文誌 (Vol.11, No.3) 和文抄録：**157**.
新刊紹介 「Nuclear Power Plant Design Analysis」，「Introduction to Atomic and Nuclear Physics」：**158**.
会報 行事予定，「原子力システム調査」「原子炉プラント PCRV 開発」両研究専門委新設，各専門委報告，編集後記，主要会務 他：**160**.

「第6回日本原子力学会賞」受賞概要（後付）

No.4 (4月号)

- 巻頭言 第6回原子力学会賞(特賞)を受賞して：伊藤智之，**163**.
会告 第16回通常総会，第6回学会賞贈呈式
解説 原子炉による海水脱塩：田村鉄男，**165**.
動力炉運転訓練センターの概要：前沢芳一，松田純一，藤江秀夫，**173**.
正誤表 (Vol.16, No.3)：**180**.
解説 ICRPの活動状況：高橋信次，**181**.
総説 57. 生物学，医学分野の重イオン研究：松山 晃，高橋 且，谷田貝文夫，**186**.
談話室 西ドイツ GKSS 研究センターの概要：山路昭雄，**195**.
第6回国際核データ委員会(INDC)のトピックス：西村和明，**196**.
技術報告 40. PWR 炉心解析の新しい手法，ASSY-CORE コードシステム：森岡 昇，横手光洋，**198**.
研究論文 592. 組織等価気体の W_α 値の測定：剣持幹人，**206**.
欧文誌 (Vol.11, No.4) 和文抄録：**214**.
会報 行事予定，「第16回通常総会」議事原案，各専門委報告，編集後記，主要会務 他：**215**.
「会員名簿」追加②（後付）

No.5 (5月号)

- 巻頭言 原子力と PR：天野 昇，**229**.
会告 第16回通常総会報告，新理事会務分担， 他
総説 58. 照射による固体の原子のはじき出し，黒鉛の場合を中心に：岩田忠夫，**231**.
資料 高速炉安全性における溶融燃料と冷却体との相互作用：水田 浩，**241**.
連載講座 英文論文を書く(I)，「欧文誌」投稿者のために：吉田正男，**247**.
特集 溶融塩炉開発の現状と将来：**249**.
談話室 オークリッジ研究所に滞在して：能澤正雄，**274**.
技術報告 41. RI 製造用冷間圧接型試料容器：山林尚道，四方英治，正木典夫，岡根章五，**276**.
研究論文 593. 高速二相流に関する研究，(III)，等断面積流路における臨界流の理論：安達公道，**282**.
欧文誌 (Vol.11, No.5) 和文抄録：**289**.
新刊紹介 「科学データ，活用と検索」：**290**.
正誤表(Vol.16, No.3)：**290**.
日本学術会議第65回総会報告：**291**.
会報 行事予定，編集・企画委員一覧，「秋の分科会」，「炉物理夏の学校」，各専門委報告，編集後記，主要会務 他：**292**.

No.6 (6月号)

- 巻頭言 「会誌」編集に当たって会員へのお願い：西 朋太，**297**.
解説 フォールト・ツリーと安全設計：近藤駿介，**298**.
資料 国産材による BWR 用ジルカロイ燃料被覆管の試験法標準化のための共通試験：三島良績，**306**.
私のノートから 放射線を利用したプラスチックの透明コーティング：伊藤彰彦，嘉悦 勲，**312**.
連載講座 英文論文を書く(II)，「欧文誌」投稿者のために：吉田正男：**315**.
談話室 ボローニア会議に出席して (F.P.核データ専門家会議)：岡下 宏，瑞慶覧 篤，松延広幸，**317**.
第17回欧米核データ委員会会議の概要：更田豊治郎，**318**.
欧米における発電用高温ガス炉の開発現状：内田秀雄，鈴木弘茂，**320**.
研究論文 594. 高速二相流に関する研究，(IV)，大口径薄刃オリフィスの二相流出係数：安達公道，**322**.
595. 非対称分離過程の理想カスケード：国分英徳，**330**.
欧文誌 (Vol.11, No.6) 和文抄録：**342**.
新刊紹介 「核反応の実験・理論」，「Effects of Radiation on Substructure and Mechanical Properties of Metals and Alloy」：**343**.
会報 行事予定，各専門委報告，編集後記，主要会務 他：**344**.
「会員名簿」追加③（後付）

No.7 (7月号)

- 巻頭言 学会のあり方と企画委員会：青木成文，**347**.
会告 第7回学会賞，学術会議第10期会員候補推薦，抜刷代の改定
特集 超プルトニウムの元素の化学：**349**.
連載講座 英文論文を書く(III)，「欧文誌」投稿者のために：吉田正男：**387**.
談話室 日本滞在の印象：Robert C. Block，**389**.
原子力危機の規格規制の動向：林 勉，**391**.
IAEA 核融合炉設計研究会議に出席して：迫 淳，**393**.
ショート・ノート ポリ四フッ化エチレン隔膜によるウラン同位体の分離，13段拡散カスケードによる：磯村昌平，中根良平，**395**.
研究論文 596. 非対称分離過程の分離器の分離作業量：国分英徳，**397**.
欧文誌 (Vol.11, No.7) 和文抄録：，**404**.
会報 行事予定，第7回学会賞，「原子力工学用語」特別専門委新設，各専門委報告，編集後記，主要会務 他：**405**.

No.8 (8月号)

- 巻頭言 学会活動の1つの方向 一会の運営に希望する一：伊澤正實，**409**.
会告 学会財政の窮状について，「秋の分科会」プログラム決定
解説 マルチ・チャンネル・アナライザの現状と動向：村田 裕，**411**.
資料 高温ガス炉用黒鉛の機械的性質：奥 達雄，衛藤基邦，**418**.
私のノートから 高速炉ブランケットの炉内最適滞留期間の概算式：古橋 晃，**430**.
新刊紹介 「Calculational Methods for Interacting Arrays of Fissile Materials」：**432**.
連載講座 英文論文を書く(IV)，「欧文誌」投稿者のために：吉田正男，**433**.
談話室 モリブテン-99の国産：四方英治，**435**.
ウラン濃縮をめぐる：今井隆吉，**436**.
第14回MHD 発電シンポジウムと国際協力：小沢保知，**438**.
研究論文 597. 高温構造物の非定常解析に関する有限要素法の応用：矢川元基，安藤良夫，**441**.
欧文誌 (Vol.11, No.8) 和文抄録：**450**.
原子力(核)工学専攻論文題目一覧：**451**.
会報 行事予定，「溶融塩増殖炉」研究専門委新設，各専門委報告，編集後記，主要会務 他：**455**.
「昭和49年秋の分科会」プログラム (後付)

No.9 (9月号)

- 巻頭言 工場の立場：村田義夫，**457**.
会告 再び学会財政の窮状について，「昭和50年年会」予告 他
解説 中世粒子ビームによるプラズマの加熱：松田慎三郎，**459**.
連載講座 英文論文を書く(V)，「欧文誌」投稿者のために：吉田正男，**467**.
総説 59. 原子炉の炉心熱除去に関する最近の研究成果：青木成文，**469**.
60. LMFBR における放射性ナトリウムと核分裂生成物による空気汚染モニタリング技術：吉田芳和，成富満夫，
村田幹生，**478**.
談話室 ロンドンのFBR 国際会議の印象：苔米地 顕，**486**.
ANS 第1回制御核融合技術トピカル・ミーティング：小澤保知，**487**.
水素経済マイアミエネルギー会議(THEME)に出席して：村田欣也，**489**.
研究論文 598. 側流のある理想カスケード：国分英徳，**492**.
第9回「資源開発現地討論会」：林 昇一郎，**498**.
第6回「炉物理夏の学校」：平川直弘，**500**.
欧文誌 (Vol.11, No.9) 和文抄録：**502**.
会報 行事予定，各専門委報告，編集後記，主要会務 他：**503**.
「会員名簿」追加④ (後付)

No.10(10月号)

- 会 告 臨時総会のご通知, 「50 年年会」論分募集
巻 頭 言 巻頭言について: 園田正明, **506**.
解 説 原子核壊変の化学的効果: 塩川孝信, 吉原賢二, 八木益男, 大林 巍, **507**.
総 説 61. 高速炉物理における進展と残された問題: **516**.
談 話 室 IAEA からのプルトニウム共通試料の分析: 大西 寛, **534**.
原子力機関炉物理委員会 (NEACRP) 第 17 回会合に出席して: 弘田実弥, **534**.
第 5 回国際放射線研究会議に出席して: 田ノ岡 宏, **537**.
連載講座 英文論文を書く(VI), 「欧文誌」投稿者のために: 吉田正男: , **539**.
ショート・ノート 1,2-Dichloroethene の γ 線照射による異性化反応: 田中浩史, 三浦康伸, 小倉 勲, 木下商策, **541**.
研究論文 599. 酸化ウランとヘキサクロプロペンとの反応: 伊藤勝雄, 菅野卓治, 橋本裕之, **544**.
欧文誌 (Vol.11, No.10) 和文抄録: **549**.
会 報 行事予定, 「50 年年会」募集要項, 臨時総会参考資料, 各専門委報告, 編集後記, 主要会務 他: **550**.

No.11(11月号)

- 巻 頭 言 本会第 2 代会長菊地正士先生のご逝去を悼む: 宗像英二, **555**.
菊地正士先生の御逝去を悼む: 伏見康治, **556**.
解 説 放射性廃棄物の消滅処理: 道家忠義, **557**.
核燃料・材料の資源: **566**.
連載講座 英文論文を書く(VII), 「欧文誌」投稿者のために: 吉田正男, **575**.
談 話 室 AB Atomenergi 滞在の印象: 中村尚司, **577**.
ハルデンプロジェクト拡大グループ会議 (Sandefjord) 出席報告: 大井 昇, 門田一雄, **578**.
JCAE 公聴会に出席して: 柴田二三男, **580**.
研究論文 600. 長期サイクルの物量に及ぼす炉型特性の影響, (I), プルトニウム・リサイクル炉および同生産炉投入の効果: 古橋 晃, **582**.
601. 有限要素法による非線形連続体の一解析法, Navier-Stokes 方程式への適用に関して: 矢川元基, 石田泰雅, 安藤良夫, **591**.
欧文誌 (Vol.11, No.11) 和文抄録: **597**.
新刊紹介 「Waste Management Research Abstracts No.9, Div. of Nuclear Safety and Environmental Protection」: **598**.
日本学術会議第 66 回総会報告, (会員のこえ): **599**.
会 報 行事予定, 各専門委報告, 海外原子力調査研究連絡会, 編集後記, 主要会務 他: **600**.

No.12(12月号)

- 巻 頭 言 原子力発電に対する国民の合意: 中村守孝, **603**.
会 告 昭和 50 年度新役員候補者推薦, 他
解 説 新しい原子核の探究: 中井浩二, **605**.
有限要素法におけるモデル化と原子力工学: 矢川元基, **614**.
談 話 室 原子力発電所の新立地技術の開発と地下立地: 高橋幹二, **621**.
ナンシー滞在記: 沼野正博, **622**.
ORNL における遮蔽研究の現状: 内田俊介, **624**.
技術報告 42. 気体状 α 放射能測定用内部ガス充填型電離箱の壁効果, モンテカルロ計算: 舘野 徹, 池辺幸正, 下 道国, **626**.
研究論文 602. 長期サイクルの物量に及ぼす炉型特性の影響, (II), 高速炉の増殖特性と導入年遅れの影響: 古橋 晃, **632**.
欧文誌 (Vol.11, No.12) 和文抄録: **640**.
新刊紹介 「Physical Mechanisms in Radiation Biology」, 「Biology-Health Protection」: **641**.
会 報 行事予定, 各専門委報告, 賛助会員一覧, 編集後記, 主要会務 他: **642**.
「会員名簿」追加⑤, 「第 13 回原子力総合シンポジウム」プログラム (後付)
総目次(Vol.16,, Nos.1~12)

日本原子力学会誌 総目次 Vol.17, Nos.1~12 (1975)

NIHON-GENSHIRYOKU-GAKKAISHI (Journal of the Atomic Energy Society of Japan)

(末尾の太字は通巻ページ数です)

No.1 (1月号)

- 巻頭言 年頭雑感：田島英三，**1**.
会告 核分裂生成物の崩壊熱：**3**.
特集 英文論文を書く(VIII)，「欧文誌」投稿者のために：吉田正男，**23**.
連載講座 IAEA「原子炉材料の熱力学」シンポジウムに出席して：高橋洋一，**25**.
談話室 「Plutonium—A General Survey」：**26**.
新刊紹介 43. 放射性汚染海水の凝集沈殿処理，(II)，実際の処理：桜井 明，長岡幸男，森下 悟，和達嘉樹，**27**.
技術報告 603. 遠心法による低濃縮カスケードの基本特性，(I)：甲斐常逸，**31**.
研究論文 (Vol.12, No.1)和文抄録：**45**.
欧文誌 行事予定，「原子力安全」調査専門委の新設，各専門委報告，海外原子力調査研究連絡会，編集後記，主要会務 他：**46**.

No.2 (2月号)

- 巻頭言 “むつ”事件の教訓を生かそう：芽 誠司，**49**.
会告 「第7回学会賞」受賞決定.
解説 ラスムッセン報告書の概要：都甲泰正，**51**.
原子力船「むつ」の放射線漏洩：安藤良夫，宮坂駿一，竹内 清，**57**.
環境の放射線監視の問題：石原豊秀，今井和彦，**66**.
談話室 放射線物理学国際シンポジウム（カルカッタ）より帰って：兵藤知典，**72**.
第5回国際伝熱会議に参加して：岐美 格，**73**.
連載講座 英文論文を書く(IX)，「欧文誌」投稿者のために：吉田正男，**75**.
技術報告 44. 赤外線分析法によるUF₆中のHFの分析の分析：大和田 謙，曾我 猛，岩崎又衛，辻村重男，**77**.
研究論文 604. ビームス向流式遠心分離機の分離特性，(I)，3つの代表的な方式：藤堂福蔵，**81**.
欧文誌 (Vol.12, No.2)和文抄録：**86**.
会報 日本学術会議第67回総会報告および「科学・技術の基本的なあり方について」（申合せ），（会員こえ）：**87**.
行事予定，各専門委報告，編集後記，主要会務 他：**89**.
「昭和50年年会」プログラム（後付）

No.3 (3月号)

- 巻頭言 放射線管理とその反省：筧 弘毅，**91**.
会告 新役員候補者の投票，他.
解説 核物質の保障措置：**93**.
資料 第5回IAEAプラズマ物理学および制御核融合会議の概要：原研 核融合研究室，**101**.
ホットラボの設計と管理「ホットラボ」研究専門委員会：**107**.
核燃料装荷量を基準とする原子力発電実績統計：村松正寛，**115**.
談話室 「ボイドの物理」シンポジウムに出席して：石野 栗，**122**.
国際核データ委員会第7回会合に出席して：更田豊治郎，**124**.
第5回（IAEA）プラズマ物理・制御核融合の国際会議：内田岱二郎，**125**.
希薄気体力学国際シンポジウムに参加して：牧原 洋，斎藤健弥，**127**.
連載講座 英文論文を書く(X)，「欧文誌」投稿者のために：吉田正男，**129**.
研究論文 605. 遠心分離機の基本特性，(I)，遠心分離機の濃度分布解析：甲斐常逸，**131**.
欧文誌 (Vol.12, No.3)和文抄録：**141**.
新刊紹介 「От Научного Поиска К Атомной Промышленности」：**142**.

会 報 行事予定, 「意思決定手法の原子力工学への適用技術」研究専門委の新設, 各専門委報告, 編集後記, 主要会務 他 :
143.
「第7回日本原子力学会賞」受賞概要 (後付)

No.4 (4月号)

巻 頭 言 なぜ、原子力を研究するのか? : 三宅泰雄 145.
会 告 第17回通常総会, 第7回学会賞贈呈式
解 説 炉心プラズマにおける不純物の問題: 宮原 昭, 147.
Pu 許容量低減に関する生物学的論争, Tamplin らのホットパーティクル提案と U.S.AEC 側研究者の2つの反論:
松岡 理, 154.
談 話 室 プルトニウムの“hot particle”問題: 北原義久, 160.
イオン・インプランテーション国際会議の報告: 升田公三, 161.
原子炉雑音に関する第1回専門家会議—SMORN-1 出席して: 斎藤慶一, 163.
原子力研究のあり方について: 松浦辰男, 164.
私のノートから レーザーによる同位体分離、アンモニア分子による ^{14}N - ^{15}N の分離: 井沢靖和, 野口裕久, 山中千代衛, 166.
連載講座 英文論文を書く(XI), 「欧文誌」投稿者のために: 吉田正男, 169.
研究論文 606. ビームス向流式遠心分離機の特徴, (II), ワン・タイム スルー型遠心分離機に対する分離効率と N_{F1}/N_{F2}
との関係: 藤堂福蔵, 171.
607. 核分裂ヨウ素から娘核種キセノンを分離する一乾式方法および ^{135}I の分岐比と $^{135\text{m}}\text{Xe}$ の半減期の測定: 福田
健, 大森俊造, 177.
608. 遠心分離機の基本特性, (II), ウラン遠心分離における軽ガス添加の影響: 甲斐常逸, 186.
正誤表 (Vol.17, No.3) : 185.
新刊紹介 「原子炉の初等理論 (上)」: 195.
欧文誌 (Vol.12, No.4)和文抄録: 196.
会 報 行事予定, 「第17回通常総会」議事原案, 50, 51年度評議員一覧, 各専門委報告, 編集後記 他 : 197.
「会員名簿」追加⑥ (後付)

No.5 (5月号)

巻 頭 言 第9代会長就任の弁: 伏見康治, 209.
会 告 通常総会報告, 秋の合同分科会
解 説 光学模型による中性子データの解析: 田中茂也, 211.
レーザーによる核融合エネルギーの開発: 山中千代衛, 217.
正誤表 (Vol.17, No.3) : 216.
総 説 62. 体心立方金属の照射損傷, 照射欠損の性質を中心にして: 奥田重雄, 223.
連載講座 英文論文を書く(XII), 「欧文誌」投稿者のために: 吉田正男, 223
談 話 室 NEA/CPL 熱中性子炉安全性コード・セミナーに出席して: 佐藤一男, 鴻坂厚夫, 235.
燃料被覆および炉心構造材の照射挙動の欧州会議に出席して: 三島良績, 236.
ORNLにおける軽水炉安全性研究の現状: 綾 威雄, 238.
研究論文 609. 遠心法による低濃縮カスケードの基本特性, (II), スケアードオフ・カスケードの最適化 (動特性など): 甲
斐常逸, 240.
610. 液体ナトリウムの一様流に直交する円筒まわりの熱伝達: 石黒亮二, 熊田俊明, 杉山憲一郎, 池崎英二, 250.
611. 有限要素法による粘弾性球殻のクリープ座屈解析: 宮崎則幸, 矢川元基, 安藤良夫, 255.
欧文誌 (Vol.12, No.5)和文抄録: 263.
日本学術会議第68回総会報告: 264.
会 報 行事予定, 各専門委報告, 50年度編集・企画委員一覧, 「秋の合同分科会」論文募集, 「炉物理夏の学校」, 編集後記,
主要会務 他 : 266

No.6 (6月号)

巻 頭 言 所感: 飯田博美, 271.
解 説 高温プラズマ計測法: 藤田順治, 272.

- 動力炉計装の動向と問題点：277.
 生体に対する放射線の作用，DNA に対する作用と遺伝的危険度の評価：秋田康一，286.
- 談話室 京大臨界集合体実験装置について：柴田俊一，296.
 第4回熱中性子炉によるPuの利用に関するパネルに参加して：安久津英男，298.
- 連載講座 英文論文を書く(XIII)，「欧文誌」投稿者のために：吉田正男，301.
- 研究論文 612. 多目的高温ガス炉による原子力製鉄用熱交換器とそのシステムの検討：森 康夫，仲田哲朗佐野川好母，井崎隆，今竹忠巳，飯島穂積，303
 613. NSRR (原子炉安全性研究炉) の炉特性解析：伊勢武治，稲辺輝雄，中原康明，314.
- 欧文誌 (Vol.12, No.6)和文抄録：，322.
- 会報 行事予定，「秋の合同分科会」，各専門委報告，編集後記，主要会務 他：324.
 「会員名簿」追加⑦(後付)

No.7 (7月号)

- 巻頭言 学会活動としての研究専門委員会一企画委員長に就任して－：塩川孝信，327.
- 会告 第8回「学会賞」受賞候補推薦募集 他.
- 特集 わが国における原子力計算コード開発の現状：329.
- 資料 核断面積および技術に関するワシントン会議：山室信弘，梶山一典，浅見 明，349.
- 連載講座 英文論文を書く(XIV)，「欧文誌」投稿者のために：吉田正男，357.
- 談話室 カールスルーエ滞在記：河村 洋，359.
 第8回(チェコスロバキア)放射化学討論会に参加して：市川富士夫，360.
 アメリカ・カナダ原子力学会トロピカルミーティング商業炉燃料技術会議に出席して：大井 昇，362.
 ウラン同位体分離ロンドン国際会議に参加して：高島洋一，363.
- 研究論文 614. 高速パルス炉における燃料要素の振動現象に関する解析：宮 健三，岡村和夫，安藤良夫，365.
 615. 通気層における放射性核種の移動、(I)，パーコレートする液に含まれる核種の移動：井上頼輝，森澤眞輔，馬原保典，376.
- 欧文誌 (Vol.12, No.7)和文抄録：，385
- 新刊紹介 「原子力安全性ハンドブック」：386.
- 会報 行事予定，各専門委報告，編集後記，主要会務 他：387.

No.8 (8月号)

- 巻頭言 学会の反省：法貴四郎，391.
- 解説 放射性ヨウ素，希ガスの除去：村田寿典，遊佐英夫，392.
- 資料 わが国における核燃料・炉材料分析の進歩，核燃料・炉材料等分析委員会の活動を中心として：辻村重男，398.
 臨界警報装置：「臨界警報装置設置基準」研究専門委員会，404.
 第1回ヨーロッパ原子力会議の概要：414.
- 談話室 ソビエトの原子力開発と安全問題：田島英三，420.
 低レベル放射能実験施設：阪上正信，422.
 第6回国際MHD 発電会議の報告：小澤保和，424.
- 連載講座 英文論文を書く(XV)，「欧文誌」投稿者のために：吉田正男，427.
- 私のノートから 武蔵工大炉の医療用照射への改造：安 成弘，佐藤禎，429.
- 研究論文 616. γ 線照射装置におけるエネルギー利用効率の近似計算法：星 龍夫，432.
 617. 燃料要素の非定常熱接触問題に対する有限要素法の適用：宮 健三，橋本光男，岡村和夫，安藤良夫，439.
- 欧文誌 (Vol.12, No.8)和文抄録：，447.
- 新刊紹介 「Nuclear Criticality Safety」：448.
- 会報 行事予定，各専門委報告，編集後記，主要会務 他：449.

No.9 (9月号)

- 巻頭言 人間くさい立場から一言：御園生圭輔，453.
- 会告 秋の分科会プログラム決定 他
- 資料 原子力発電所安全規制の現状：455.
 炭化ケイ素連続繊維について：矢島聖使，474.

- 解 説 ウラン鉱山の放射線管理：黒澤龍平，477.
- 連載講座 英文論文を書く(XVI)，「欧文誌」投稿者のために：吉田正男，483.
- 談話室 NEA 中性子データ編集センター：更田豊治郎，485.
NEACRP 第 18 回会合に出席して：弘田実弥，487.
NEACPL 運営委員会の報告：桂木 学，489
第 7 回「炉物理夏の学校」の報告：仁科浩二郎，伊藤只行，岸田邦治，491.
- 研究論文 618. Pu-239 の産出量を最大にする高速増殖炉の制御棒計画，GRG 非線形計画法による燃焼特性の最適化：矢島 直，齋藤一弥，海老塚佳衛，493.
- 欧文誌 (Vol.12, No.9) 和文抄録：505.
- 新刊紹介 「From Scientific Search to Atomic Industry」，「NCRP Report No.42」，「原子力と環境」：506.
- 会 報 行事予定，「放射線被曝対策」特別専門委，「放射性廃棄物の地上保管に関する安全性」研究専門委の新設，各専門委報告，編集後記，主要会務 他：508.
「会員名簿」追加⑧，「昭和 50 年秋の合同分科会」プログラム（後付）

No.10(10月号)

- 会 告 「51 年年会」論文募集 他
- 特別寄稿 原子力開発の規模をめぐって：武井満男，514.
- 解 説 イオン照射による固体表面の損傷，主にプリスタリングについて：鎌田耕治，517.
液体金属冷却高速増殖炉用蒸気発生器の現状：鈴木庸一，中井 靖，星 有一，齋藤 毅，527.
使用済み核燃料のキャスクおよび輸送：青木成文，金子暁通，目黒俊一，植木紘太郎，安藤良夫，小野寺 朗，島田裕久，筒井天尊，536.
- 談話室 第 2 回 ASME 圧力容器と配管系工学会議の印象：矢川元基，545.
IAEA における核燃料の同位体組成データベースの開発：梅沢弘一，546
ANS「数学計算分科会」に出席して：川合敏雄，548.
第 9 回電子原子衝突物理国際会議：吉原賢二，550.
- 私のノートから 低エネルギー β 放射能微量測定装置の試作：岩倉哲男，552.
- 技術報告 45. 照射後試験法としての中性子ラジオグラフ：鶴野 晃，鈴木 紘，田畑俊夫，554
- 欧文誌 (Vol.12, No.10) 和文抄録：559.
- 新刊紹介 「NCRP Report No.43」，「放射線測定回路とシステム」：560.
昭和 49 年度原子力(核)工学専攻大学院論文題目および論文博士題目一覧
昭和 49 年度新卒学生就職先または進学先一覧
- 会 報 行事予定，「核融合炉」研究専門委の新設，各専門委報告，編集後記，主要会務 他：569.

No.11(11月号)

- 会 告 投稿論文掲載料と論文査読法の改定 他
- 解 説 核壊変データの整備の現状と問題点：河田 燕，574.
医療用中性子場の開発：神田啓治，582.
非電離放射線の安全性：飯田博美，587.
正誤表(Vol.17, Nos.9,10)：581
- 資 料 トカマク型実験装置設計の要点：伊藤智之，松岡啓介，592.
- 談話室 海水希少資源回収海外事情調査談：菅野昌義，596.
アフリカのウラン資源開発調査活動の概要：神山貞二，597.
日米軽水炉安全研究情報交換の経緯と現状：中村熙栄，599.
アメリカにおける原子力教育：若林宏明，601.
- 連載講座 英文論文を書く(XVII)，「欧文誌」投稿者のために：吉田正男，603.
- 私のノートから 武蔵工大炉のオンライン放射化分析システム：村田 裕，605.
放射線を利用した新しいゴムの開発：町 末男，柴田長夫，607.
- 研究論文 619. 流動不純ヘリウム中における Hastelloy X の高温腐食：山本克宗，伊丹宏治，野村末雄，609.
- 欧文誌 (Vol.12, No.11) 和文抄録：617.
- 新刊紹介 「Elements of Nuclear Reactor Engineering」，「Cooling Tower Environment-1974」：618.
日本学術会議第 69 回総会報告，第 1 回エネルギーシンポジウム 他：619.
- 会 報 行事予定，各専門委報告，編集後記，主要会務 他：620.

No.12(12月号)

- 解 説 PWR 原子力発電所第1次系ポンプの動向：柴田武史，**623**.
原子炉冷却水の炉化学：神山弘章，立川円造，近藤達男，黒沢辰雄，**629**.
エキソ電子放射とその線量計への応用：川西政治，**639**.
- 資 料 最近の日本における核データ収集・評価の活動，昭和48，49年度の作業報告：「シグマ」特別専門委員会，**645**.
連載講座 英文論文を書く(XVIII)，「欧文誌」投稿者のために：吉田正男：**653**
談話室 大型トカマクに関するIAEA会議：宮本健郎，**655**.
ASTM-EURATOM 共催第1回原子炉線量測定シンポジウム：木村逸郎，**657**.
第8回国際ホットアトム化学シンポジウム：品川睦明，**659**.
- 技術報告 46. 放射性固体廃棄物焼却処理装置の除染性能試験：町田忠司，古平 登，**661**.
47. 高速増殖炉蒸気発生器用鋼管材料：行俊照夫，諸石大司，小泉 勇，阿部 隆，吉川州彦，志田善明，**667**.
正誤表 (Vol.17, No.11)：**666**.
- 欧文誌 (Vol.12, No.12)和文抄録：，**674**.
会 報 行事予定，昭和51年度新役員候補者推薦公募，各専門委報告，「昭和50年秋の分科会」の報告と反省，賛助会員一
覧，編集後記，主要会務 他：**676**.
「会員名簿」追加⑨，「第14回原子力総合シンポジウム」プログラム (後付)
総目次・著者名索引 (Vol.17, Nos.1~12)

日本原子力学会誌 総目次 Vol.18, Nos.1~12 (1976)

NIHON-GENSHIRYOKU-GAKKAISHI (Journal of the Atomic Energy Society of Japan)

(末尾の太字は通巻ページ数です)

No.1 (1月号)

- 会告 昭和51年年会プログラム編成終了、新年度会費お払い込み願ひ 他。
解説 重イオン核反応の最近の話題、準核分裂反応：原田吉之助, **2**.
意志決定の諸問題：寺野寿郎, **8**.
軽水炉燃料の炉内挙動と安全性：三島良績, 大久保忠恒, 並木 徹, 久家靖史, 奈木野陽一, 石川迪夫, 森島淳好, 武谷清昭, **14**.
資料 放射線抵抗性菌と食品照射：伊藤 均, **24**.
談話室 第2回日英原子力産業会談：吉岡俊男, **26**.
第3回原子力構造力学会議と後続会議：安藤良夫, **27**.
Nuclex75 に出席して：八谷雅典, **29**.
高エネルギー放射線ドシメトリと防護に関する国際学校に参加して：中村尚司, **31**.
連載講座 英文論文を書く (XIX), 「欧文誌」投稿者のために：吉田正男, **33**.
研究論文 620. $\text{CaSO}_4 : \text{Tm TLD}$ による環境放射線モニタリングの可能性：伊賀和夫, 竹永睦生, 山下忠興, 大西 肇, **35**.
621. 帯水層における放射性核種の移動, (I), 模型地層による実験的検討：井上頼輝, 森澤眞輔, **42**.
欧文誌 (Vol.13, No.1) 和文抄録：**51**.
新刊紹介 「Particle-Transport Simulation with the Mont Carlo Method」, 「アイソトープ化学の基礎と応用」：**52**.
会報 行事予定, 各専門委報告, 海外原子力調査研究連絡会, 編集後記, 主要会務 他：**54**.

No.2 (2月号)

- 会告 「第8回学会賞」受賞決定, 「51年年会」 他
解説 プラズマの波動加熱：田中茂利, **58**.
天体における核現象：西田 稔, **65**.
キレート樹脂：松鶴秀夫, 和達嘉樹, **70**.
SIにおける放射線単位：森内和之, **75**.
総説 63. 炉中性子スペクトル研究の進歩：金子義彦, 飯島 勉, 瑞穂 満, 布施卓嘉, 藤田薫頭, 中沢正治, 関口 晃, 木村逸郎, **77**.
資料 最近の最小自乗法の計算コード：伊勢武治, 西田雄彦, 鈴木忠和, **89**.
連載講座 英文論文を書く (XX), 「欧文誌」投稿者のために：吉田正男, **97**.
談話室 核燃料サイクル国際会議 (ストックホルム)：田宮茂文, **99**.
オーストリアの1年：篠原慶邦, **100**.
ANS 原子力蒸気発生器の材料国際会議：吉川雄治, **102**.
NSAの廃刊と INIS 抄録誌の発行：海老沼幸夫, **103**.
私のノートから 秋芳洞内の自然放射線と鍾乳石の年代測定：池谷元同, **105**.
技術報告 48. 核燃料フッ化物の吸脱着用 NaF ペレットの製粒, (I), 乾式圧縮法における NaF 顆粒の製造とその諸特性：木村捷二郎, 筒井天尊, 金川 昭, **107**.
欧文誌 (Vol.13, No.2) 和文抄録：**114**.
新刊紹介 「Thermal Ecology」, 「The Kinetics of the Oxidation-Reduction Reactions of Uranium, Neptunium, Plutonium and Americium in Aqueous Solutions」：**115**.
会報 行事予定, 各専門委報告, 編集後記, 主要会務 他：**117**.
「昭和51年年会」プログラム (後付)

No.3 (3月号)

- 会告 「第18回通常総会」および新役員の候補者投票のご通知, イラン会議論文募集
解説 炉材料研究に対するイオン・ビームの利用：伊藤憲昭, 森田健治, **119**.

	冷中性子の発生と応用：井上和彦，渡辺 昇， 129.
	軽水炉におけるステンレス鋼およびニッケル合金の応力腐食割れ：石原只雄，松島志延， 137.
	原子力施設用呼吸保護具および防護服，その現実と開発計画：井上武一郎， 145.
資 料	レーザー同位体分離法によるウラン濃縮の経済性に関する考察：尾崎典彦，山田喜美雄，山本 学，富山駿介，上柳喜一， 150.
談 話 室	核融合炉のための照射効果とトリチウム工学国際会議：渡辺亮治， 158.
	核融合炉国際会議報告，トリチウム技術：田中吉左右， 160.
	第6回核融合炉工学技術シンポジウムm：宮 健三， 162.
技 術 報 告	49. 核燃料フッ化物の吸脱着用 NaF ペレットの製粒，(II)，NaF 顆粒の圧縮特性：木村捷二郎，筒井天尊，金川 昭， 164.
連 載 講 座	英文論文を書く (XXI)，「欧文誌」投稿者のために：吉田正男， 169.
研 究 論 文	622. 干渉分光法によるウラン同位体の分析，(I)，冷中空陰極放電管発光による $^{235}\text{U}/^{238}\text{U}$ 比の測定：園部次男，落合健一，朝倉祥郎，堤 健一，相原 亘，高畑重弘，下村丁一， 171.
新 刊 紹 介	「Alpha-Emitting Particles in Lungs」，「原子力船工学，その安全性・経済性」： 177.
欧 文 誌	(Vol.13, No.3) 和文抄録： 179. (ザルツブルグ会議論文募集)
会 報	行事予定，「炉中性子工学」研究専門委の新設，各専門委報告，編集後記，主要会務 他： 182. 「第8回日本原子力学会賞」受賞概要 (後付)

No.4 (4月号)

巻 頭 言	原子力工学試験センターの発足に当たって：藤波恒雄， 187.
会 告	第18回通常総会，第8回学会賞贈呈
解 説	TCT型核融合炉：井上信幸，山崎耕造， 189.
	乾式手法の湿式再処理工程への適用：辻野 毅， 202.
資 料	最近の炉雑音解析の動向：斎藤慶一，須田信英，西原英晃， 208.
	高温ガス炉用黒鉛材料に関する研究，日本原子力研究所における最近の研究成果：佐々木泰一，奥達雄，今井 久， 217.
連 載 講 座	英文論文を書く (XXII)，「欧文誌」投稿者のために：吉田正男， 225.
談 話 室	IAEA F.P., C.P.の挙動専門家会議：下島 光， 227.
	IAEA 超アクチニウム核データ会議：五十嵐信一，松浦祥次郎， 229.
	国際核データ委員会 (INDC) 第8回会合：更田豊治郎， 231.
研 究 論 文	623. ROSA-IIによるPWRの冷却材喪失事故模擬試験，(I)：斯波正誼，安達公道，生田目 健，岡崎元昭，傍島 真，鈴木光弘， 233.
新 刊 紹 介	「Nuclear Tracks in Solids」，「Krypton-85 in the Atmosphere」： 251.
欧 文 誌	(Vol.13, No.4) 和文抄録： 252.
会 報	行事予定，「51年分科会」指定テーマ，英文論文添削改定，「51年年会」報告，各専門委報告と終了報告，編集後記，主要会務 他： 253. 「第18回通常総会」議事原案，「会員名簿」追加⑩ (後付)

No.5 (5月号)

会 告	通常総会のご報告，秋の分科会，核融合炉工学講習会
解 説	高速中性子照射による粒子放出：神田幸則， 262.
	原子力関連機器における真空工学的諸問題，ストレージリングと核融合炉を中心として：山科俊郎，阿部哲也， 270.
	被覆粒子燃料のアメーバ効果：鈴木弘茂，孫 風根，岩本多實， 277.
資 料	皮膚除染実習とその結果：安中秀雄，和達嘉樹， 286.
談 話 室	第1回高温プラズマ診断会議：船橋昭昌， 292.
	ASME-ANS 原子力改良エネルギーシステム国際会議：都甲泰正， 293.
	日米セミナー高速パルス炉の開発と利用：住田健二， 295.
研 究 論 文	624. 有限要素法によるMHD流れの非定常解析：矢川元基，榊田道夫，安藤良夫， 298.
	625. 放射性廃棄物地中処分場の立地要件：井上頼輝，森澤真輔， 304.
連 載 講 座	英文論文を書く (XXIII)，「欧文誌」投稿者のために：吉田正男， 313.
新 刊 紹 介	「Natural Background Radiation in the United States」，「Handbook on Aerosols」，「原子力・放射線の安全性 (100

- 問 100 等) : **315**.
 欧 文 誌 (Vol.13, No.5) 和文抄録 : **317**.
 会 報 行事予定, 「炉物理夏の学校」, 「秋の分科会」募集要項, 51 年度編集・企画委員一覧, 各専門委報告, 編集後記, 主要会務 他 : **318**.

No.6 (6 月号)

- 卷 頭 言 編集委員長就任に当たって : 鈴木弘茂, **323**.
 会 告 「核融合炉工学講習会」参加者募集
 解 説 非円形断面トカマク : 遠山潤志, **325**.
 有限要素法による燃料挙動解析 : 市川達生, **331**.
 原子力施設と放射性ルテニウム : 渡辺一夫, 星野忠也, 木下 睦, 岩島 清, 本田嘉秀, **336**.
 資 料 原子力施設周辺環境放射線測定の基準化 : 桂山幸典, **346**.
 日本学術会議第 70 回総会報告, **355**.
 講 演 Phenix とフランスの高速増殖炉開発 : Bernard GUILLEMARD, **356**.
 連 載 講 座 英文論文を書く (X XIV), 「欧文誌」投稿者のために : 吉田正男 : **359**.
 談 話 室 国際エネルギー機関 (IEA) 核融合調整委員会 (FPCC) : 内田岱二郎, **361**.
 IAEA 応力腐食割れ技術会議 : 安藤良夫, **363**.
 レ タ ー 「最近の最小自乗法の計算コード」(本誌, Vol.18, No.2) を読んで : 馬場 宏, **365**.
 馬場 宏のコメントをを読んで : 伊勢武治, **365**.
 研 究 論 文 626. 帯水層における放射性核種の移動, (II), ^{90}Sr の予測濃度分布と実測分布との比較 : 井上頼輝, 森澤眞輔, **366**.
 627. イオン交換クロマトグラフィーと電気泳動法を併用したリチウム同位体の連続分離 : 平井昭司, 垣花秀武, **373**.
 628. 沸騰水ループ制御系改良の試みから現実的な階層構成制御方式の提案, 原子炉プラント制御系への適用性の示唆 : 萬金修一, 藤井義雄, 原 昌雄, **380**.
 新 刊 紹 介 「Variational Methods in Nuclear Reactor Physics」, 「放射線生物学概論」 : **393**.
 欧 文 誌 (Vol.13, No.6) 和文抄録 : **394**.
 会 報 行事予定, 秋の分科会, 各専門委報告, 支部報告, 会員名簿のお願い, 交換教授講演会, 編集後記, 主要会務 他 : **395**.
 「会員名簿」追加①(後付)

No.7 (7 月号)

- 卷 頭 言 エネルギー問題と原子力 : 菅野昌義, **399**.
 会 告 第 9 回「学会賞」受賞候補者推薦募集, 核融合炉工学講習会
 解 説 加速器によるパルス中性子源と中性子散乱への応用 : 石川義和, **401**.
 原子炉プラントへの同定手法の応用 : 尾熊律雄, 松原邦彦, 北村正晴, **408**.
 荷電粒子励起 X 線測定法による微量分析 : 塩川孝信, 鍛冶東海, **415**.
 資 料 動燃事業団におけるプルトニウム燃料開発 : 阿久津英男, 武藤 正, **423**.
 核暴走事故時の被曝線量測定, 原研における測定法および IAEA 主催の国際比較実験 : 備後一義, **433**.
 談 話 室 西独 Asse Salt Mine (放射性廃棄物処分場) 訪問記 : 三石信雄, **438**.
 ショート・ノート 噴流層による熱分解炭素の粒子への被覆 : 武田 宏, 山本 寛, **440**.
 連 載 講 座 英文論文を書く (X X V), 「欧文誌」投稿者のために : 吉田正男, **443**.
 研 究 論 文 629. 非イオン状 Y-90 の地中移動 : 井上頼輝, 森澤眞輔, 宮地法善, **445**.
 630. 海水中のウランの二液相間電解捕集 : 重富康正, 小嶋健博, 品川睦明, **452**.
 欧 文 誌 (Vol.13, No.8) 和文抄録 : **458**.
 新 刊 紹 介 「Random Processes in Nuclear Reactors」, “新雑誌” 「International Journal of Hydrogen Energy」, 「Thermal Analysis of Pressurized Water Reactors」 : **459**.
 正誤表 (Vol.18, No.6) : **460**.
 昭 和 50 年度原子力(核)工学専攻論文・論文博士題目一覧, 新卒学生就職先・進学先調べ
 会 報 行事予定, 日産学術研究助成, 岩谷記念賞, 「トリチウム化学」研究専門委の新設, 各専門委報告, 「核融合炉」・「ホットラボ」両研究専門委成果報告書, イラン会議ほか国際会議案内, 編集後記, 主要会務 他 : **467**.

No.8 (8 月号)

会 告	「51 年秋の分科会」プログラム決定, 「52 年年会」予告 他
解 説	最近の放射線物理の動向: 岡部 茂, 多幡達夫, 474 . 長期エネルギー戦略のシステム分析: 鈴木篤之, 清瀬量平, 479 . 軽水炉燃料の変形挙動: 牧 英夫, 488 . 高エネルギー加速器の放射線防護: 加藤和明, 492 .
談 話 室	故安川第五郎氏と原子力発電: 一本松珠璣, 498 . 荷電粒子核データおよび核構造・崩壊データに関する IAEA 会合: 田村 務, 499 . 第 1 回国際放射線プロセス会議: 町 末男, 500 . 核物質管理学会 (INMM) 第 17 回年会: 清瀬量平, 502 . 南米の原子力事情: 高島洋一, 504 .
連 載 講 座	英文論文を書く (X X VI), 「欧文誌」投稿者のために: 吉田正男, 507 .
技 術 報 告	50. 原子炉圧力容器の照射脆性と亀裂寸法との関係: 浦田和義, 509 .
研 究 論 文	631. ゼオライトによる放射性廃液の処理, (I), Na 型, Cs 型および Sr 型ゼオライトの加熱変化: 菅野卓治, 三村均, 北村 強, 518 . 632. 放射性核種の土壌と水との間の分配係数値: 井上頼輝, 森澤眞輔, 524 .
欧 文 誌	(Vol.13, No.8) 和文抄録: , 535 .
新 刊 紹 介	「Experimental Reactor Physics」, 「Radiation Spectra of Radionuclides」, 「Safeguarding Nuclear Materials, Vols. I and II」: 537 . 第 8 回「炉物理夏の学校」の報告: 539 .
会 報	行事予定, 東レ研究助成, 大河内賞, 「原子力基準捜査」研究専門委の新設, 各専門委報告, 国際会議案内, 各種討論会案内, 編集後記, 主要会務 他: 541 . 「昭和 51 年秋の分科会」プログラム (後付)

No.9 (9 月号)

会 告	「昭和 52 年年会」論文募集
解 説	14-MeV 強力中性子源: 塚田甲子男, 548 . 「常陽」の炉心特性に関する研究開発: 井上晃次, 吉野富士男, 金子洋光, 苫米地 顕, 554 . 加速器利用による最近の放射化分析の技術と応用: 加藤豊明, 566 . プルトニウム肺負荷量測定の実状: 城谷 孝, 赤石 準, 藤田 稔, 572 .
談 話 室	核燃料臨界安全性アドバンスト・セミナー: 清瀬量平, 582 . 破壊力学に関する米国での 2 つの会議: 矢川元基, 583 . イタリアのウラン濃縮: 三神 尚, 585 . イラン国訪問記: 井上 力, 587 .
連 載 講 座	英文論文を書く (X X VII), 「欧文誌」投稿者のために: 吉田正男, 589 .
技 術 報 告	51. 照射後燃料被覆管の機械的性質測定を目的とした扁平試験の検討: 植木一郎, 深井勝磨, 市川達生, 591 .
研 究 論 文	633. 通気層における放射性核種の移動, (II), セメント固化体から浸出する Sr-90 の移動: 井上頼輝, 森澤眞輔, 馬原保典, 600 .
欧 文 誌	(Vol.13, No.9) 和文抄録: 606
新 刊 紹 介	「Fundamental Aspects of Nuclear Reactor Fuel Elements」: 607 .
会 報	行事予定, 各専門委報告, 中部支部研究発表会, 編集後記, 主要会務 他: 609 . 「会員名簿」追加⑫ (後付)

No.10(10 月号)

解 説	原子力利用分野におけるベータ崩壊とその周辺, 崩壊熱核データの理論的予測を中心に: 吉田 正, 611 . 原子力発電所と電力系統の最適運用計画: 星野 力, 617 . ステンレス鋼の中性子照射損傷: 白石健介, 623 . トリチウムの生体内動態, トリチウム水を中心として: 上野陽里, 629 .
談 話 室	核融合と MHD, カラム, ガルヒン, プリンストンに滞在して: 塩田 進, 634 . NEACRP 第 19 回会合: 弘田実弥, 635 . IAEA 核燃料の品質保証国際会議: 打越 肇, 松原健夫, 室田和夫, 637 . 核燃料サイクルから発生する放射性廃棄物管理国際シンポジウム: 高島洋一, 639 .
技 術 報 告	52. 900°C の大気およびヘリウム雰囲気中の Hastelloy X のクリープとクリープ破断特性: 村瀬宏一, 藤岡順三,

- 喜多 清, 清水茂樹, **641.**
- 研究論文 634. ミニコンピュータを利用したγ線スペクトロメトリーによる高速炉燃料の燃焼度測定および解析: 西川元之, 大内淳弘, 清野英昭, 金城勝哉, **646.**
635. 物量節約の観点からみた熔融塩炉の投入戦略, (I), プルトニウムでスタートする転換炉の活用: 古橋 晃, **655.**
- 欧文誌 (Vol.13, No.9) 和文抄録: , **664**
- 新刊紹介 「Directory of Nuclear Reactors, Vol. X」, 「Atmosphere-Surface Exchange of Particulate and Gaseous Pollutants」, 「Environmental Impact of Nuclear Power Plants」: **666.**
- 会 報 行事予定, 各専門委報告, 核融合炉技術討論会, 編集後記, 主要会務 他: **668.**

No.11 (11月号)

- 巻 頭 言 学会と国際活動, 第1回環太平洋原子力会議に出席して: 法貴四郎, **671.**
- 解 説 高速増殖原型炉「もんじゅ」の模擬臨界実験: 瑞慶覧 篤, 井上晃次, 鈴木威男, 川島 協, **672.**
- 核熱利用と水素エネルギー: 佐藤章一, **685.**
- 放射性廃棄物処分用アスファルト固化体の安全性: 森山 昇, **691.**
- 資 料 インサーブイス・インスペクション (ISI) の現状と問題点: 石川晃司, **696.**
- LOFT 計画への参加による原研での LOCA/ECCS 解析: 斯波正誼, 竹下 功, **701.**
- 談 話 室 巨費科学におけるアンチプロジェクトの必要性: 槌田 敦, **710.**
- 大型研究開発プロジェクトを進めるために: 石川 寛, **712.**
- GA より東工大へ: 関本 博, **714.**
- 研究論文 636. 噴流層内の温度分布と伝熱: 武田 宏, 山本 寛, **716.**
637. 物量節約の観点からみた熔融塩炉投入戦略, (II), 高濃縮ウラン使用転換炉の活用と高温ガス冷却炉との共存性: 古橋 晃, **722.**
- 連載講座 英文文を書く (XXVIII), 「欧文誌」投稿者のために: 吉田正男: , **731.**
- 欧文誌 (Vol.13, No.11) 和文抄録: , **733.**
- 日本学術会議第 71 回総会報告: **734.**
- 新刊紹介 「Practical Applications of Neutron Radiography and Gaging」, 「Atomic Power Industry」, 「Tritium Measurement Techniques」: **735.**
- 会 報 行事予定, 全国発明表彰, 鹿島学術振興財団研究助成, 藤原賞, 各専門委報告「昭和 51 年秋の分科会」報告と反省, 国際会議案内, 編集後記, 主要会務 他: **737.**

No.12 (12月号)

- 解 説 軽水炉用圧力容器とその主要構造用鋼材の動向: 小野寺真作, 永田昌久, 塚田尚史, 西谷昌弘, **743.**
- 放射性廃液からの α 放射性核種の分離: 上野馨, **754.**
- 資 料 重要語の文献情報処理への効用とその選定上の留意点: 三島良績, 大井正一, 海老沼幸夫, **760.**
- 武蔵工大炉の医療用中性子照射場の開発: 安 成弘, 柴田俊一, 佐藤 禎, 武蔵工大炉の改造に関する打ち合わせおよび線量測定共同実験グループ, **767.**
- 談 話 室 IAEA 研究炉利用地域セミナー: 夏目晴夫, **774.**
- 超重元素探索の行方: 竹腰英子, **775.**
- フランス原子力庁の Saturne-II 計画: 的場 優, **777.**
- NEA 核データ委員会第 19 回会合: 塚田甲子男, **779.**
- 技術報告 53. Sr-90 固化のためのチタン酸塩合成法: 妹尾宗明, **781.**
- 研究論文 638. 加速のない垂直気液二相流の摩擦エネルギー消散: 安達公道, 岡本元昭, **786.**
639. 水酸化チタン含有ゲルを用いたバッチ法による海水中のウラン (VI) の抽出: 重富康正, 小嶋健博, 品川睦明, **796.**
- 欧文誌 (Vol.13, No.12) 和文抄録: , **800.**
- 新刊紹介 「Galvanic and Pitting Corrosion-Field Laboratory Studies」, 「Advanced Converters and Near Breeders」, 「解説・原子力発電」: **802.**
- 会 報 行事予定, 昭和 52 年度新役員候補者推薦公募, 各専門委報告, 国際会議案内, 賛助会員一覧, 編集後記, 主要会務 他: **804.**

「会員名簿」追加⑬, 「第 15 回原子力総合シンポジウム」プログラム (後付)
 総目次・著者名索引 (Vol.18, Nos.1~12)

日本原子力学会誌 総目次 Vol.19, Nos.1~12 (1977)

NIHON-GENSHIRYOKU-GAKKAISHI (Journal of the Atomic Energy Society of Japan)

(末尾の太字は通巻ページ数です)

No.1 (1月号)

- 巻頭言 専と紅と：伏見康治, **1**.
会告 (52年年会プログラム編成終了, 新年度会費お払込み願ひ), 他, **2**.
解説 品質保証の基本的考え方とその規格：三好 滋, **3**.
最大原理の一解釈：川合敏雄, **11**.
照射下の固相中拡散：内藤奎爾, **18**.
資料 核燃料非破壊分析装置の現状：松田泰彦, 村田 徹, 田村俊幸, 佐野 明, **24**.
談話室 IAEA ガス状放射性廃棄物の放出低減化専門家会議：佐藤 茂, 金沢俊夫, **33**.
第1回環太平洋(ホノルル)会議：植松邦彦, **34**.
京都大学原子炉実験所原子炉応用センター：柴田俊一, **36**.
第3回トロイダルプラズマ加熱の理論および実験に関する国際会議：白形弘文, **37**.
技術報告 54. PWRのキセノン振動制御, 美浜3号機での実施報告例：島津洋一郎, 板原国幸, 西村 健, **39**.
研究論文 640. 同位体交換反応による水中ヨウ素の分離：有馬省一, 中川 博, 大串 明, **43**.
641. 液体ナトリウムの一様流に直交する円筒まわりの熱伝達, (II)：石黒亮二, 杉山憲一郎, 熊田俊明, **49**.
642. ADCの高速化と微分非直線性の改善：金原節朗, **55**.
欧文誌 (Vol.14, No.1) 和文抄録：**65**.
新刊紹介 「原始力工学概論・上」, 「原子炉構造工学」：**67**.
会報 行事予定, 各専門委報告, 編集後記, 主要会務, 他：**68**.

No.2 (2月号)

- 巻頭言 サスカチワン州でのジョイントベンチャー：斎藤光雄, **71**.
会告 「第9回学会賞」受賞決定, 「52年年会」 他：**72**.
特集 高速パルス炉の開発と利用の現況, **73**.
解説 相対論的電子ビームによる核融合：毛利明博, **92**.
資料 原子力技術情報の利用に関する実態調査の概要：三島良績, **98**.
加圧水型原子炉における燃料欠陥率の評価：青木敏男, **102**.
談話室 IAEA-NEA「遮蔽計算のための微分・積分データ要求」技術委員会：安 成弘, 宮坂駿一, **107**.
IAEA第6回プラズマ物理・核融合国際会議：宮本健郎, **109**.
連載講座 英文論文を書く (XXIX), 「欧文誌」投稿者のために：吉田正男, **111**.
研究論文 643. ゼオライトによる放射性廃液の処理, (II), ゼオライト焼成固化体からのCsおよびSrの浸出性：菅野卓治, 三村 均, **113**.
欧文誌 (Vol.14, No.2) 和文抄録：**119**.
新刊紹介 「放射線管理計測法」, 「Properties Related to Fracture Toughness」：**121**.
会報 行事予定, 各専門委報告, 編集後記, 主要会務：**122**.
「昭和52年年会」プログラム(後付)

No.3 (3月号)

- 会告 「第19回通常総会」, 新役員候補者投票通知
特集 わが国の軽水炉安全性研究：**125**.
資料 INIS文献検索システムの開発への協力：三島良績, **159**.
連載講座 英文論文を書く (XXX), 「欧文誌」投稿者のために：吉田正男, **161**.
談話室 ケベックのジルコニウム国際会議に出席して：三島良績, **163**.
IAEAエアロゾル生成, Na蒸着およびベーパートラッピング専門家会議：姫野嘉昭, **164**.
ショート・ノート ジルカロイ-2被覆管の溶断：棚瀬正和, 長松谷孝昭, 本島健次, **167**.

- 研究論文 644. ゼオライトによる放射性廃液の処理, (III), ゼオライトの耐酸性および天然ゼオライト焼成体からの Cs および Sr の浸出性: 三村 均, 菅野卓治, **170**.
645. 高速炉仮想事故時の炉容器構造物の応答実験: 安藤良夫, 近藤駿介, 川口 修, 加納 巖, 武井明朗, 吉沢弘泰, 村松 誠, **177**.
- 欧文誌 (Vol.14, No.3) 和文抄録: **185**.
- 新刊紹介 「数理解析とその周辺 16・輸送方程式」, 「Cracks and Fracture」, 「エネルギー変換の工学」, 「Nuclear Energy Maturity」: **187**.
- 会 報 行事予定, イラン会議, 新設専門委員会, 各専門委報告, 編集後記, 主要会務 他: **189**.
「第9回日本原子力学会賞」受賞概要 (後付)

No.4 (4月号)

- 会 告 「第19回通常総会」「第9回学会賞」贈呈: **197**.
- 解 説 極低温中性子照射による材料研究: 奥田重雄, **198**.
酸化燃料のモデリング: 森島淳好, **205**.
各種ガス雰囲気下における耐熱金属材料の高温特性: 吉田平太郎, 田辺竜彦, 平野敏幸, **210**.
放射線計測のトレーサビリティ体系, 原子力安全対策上の問題点: 森内和之, **218**.
- 資 料 天然原子炉の可能性に対する解析: 黒田和夫, **225**.
島根原子力発電所の運転実績: 薬師寺 薫, 岡田吉種, **233**.
- 講 演 ガス炉の技術: Gilbert MELESE-d'HOSPITAL, **237**.
- 連載講座 英文論文を書く (XXXI), 「欧文誌」投稿者のために: 吉田正男, **241**.
- 談 話 室 企画委員東原義治氏の逝去を悼む: 瑞慶覧 篤, **243**.
高速炉の安全性と関連炉物理国際会議: 安 成弘, **244**.
鳥かご (?)・原子力安全・稼働率, ISO 原子力用語第2ラウンド: 大塚益比古, 村田欣也, 喜多尾憲助, **245**.
正 誤 表 (Vol.19, No.2): **246**.
- 研究論文 646. β 線吸収線量率の直読式測定法: 備後一義, **247**.
- 欧文誌 (Vol.14, No.4)和文抄録: **256**.
- 新刊紹介 「原子炉燃料」, 「核燃料」, 「液体シンチレーション測定法」: **258**.
- 会 報 行事予定, 「52年分科会」指定テーマ, 各専門委報告・終了報告, 「52年年会」報告と反省, 編集後記, 主要会務 他: **258**.
「第19回通常総会」議事原案, 「会員名簿」追加② (後付)

No.5 (5月号)

- 巻 頭 言 第10代会長就任の辞: 大山義年, **273**.
- 会 告 「第19回通常総会」報告, 「昭和52年秋の分科会」: **274**.
- 解 説 土壌中における放射性核種の移動に関するパラメータ: 鎌田 博, **275**.
AVF (扇形収束) サイクロトロン of 進歩: 唐沢 孝, **284**.
- 連載講座 英文論文を書く (XXXII), 「欧文誌」投稿者のために: 吉田正男, **297**.
- 資 料 玄海原子力発電所の運転実績: 井地輝雄, 西川正行, **299**.
酸化燃料の照射挙動: 「核燃料挙動」研究専門委員会, **303**.
- 談 話 室 原子力技術移転に関するイラン会議: 末綱一郎, **324**.
IAEA 核融合のための原子分子データに関する会合: 中井洋太, **327**.
日本学術会議第72回総会報告: **329**.
- 私のノートから 高速炉燃料再処理における溶媒抽出工程の設計: 加藤尚武, **330**.
- 研究論文 647. $^{125}\text{Xe}(\text{EC})^{125}\text{I}$ で生ずるヨウ素イオンとメタンの反応の及ぼす γ 線照射の効果, 有機ヨウ素の生成と分解: 佐伯正克, 立川圓造, **332**.
648. 放射線を利用して製造したイオン交換膜: 辻 良夫, 多田昭太郎, **340**.
- 欧文誌 (Vol.14, No.5) 和文抄録: **346**.
- 新刊紹介 「Nuclear Air Cleaning Handbook」, 「Pulsed High Beta Plasmas」: **348**.
- 会 報 行事予定, 「炉物理夏の学校」, 「秋の分科会」募集用項, 52年度編集・企画委員一覧, 各専門委報告, 放射化学討論会, 編集後記, 主要会務 他: **349**.

No.6 (6月号)

- 巻頭言 専門分野相互に一層の融和を：石黒亮二，**355**.
特集 原子炉工学における構造信頼性とその実証：**356**.
正誤表 (Vol.19, No.5)：**372**.
総説 64. 原子炉反応度測定の現状：金子義彦，中野正文，松浦祥次郎，**380**.
解説 わが国の軽水炉改良・標準化：松尾清一，**391**.
連載講座 英文論文を書く (XXXIII)，「欧文誌」投稿者のために：吉田正男，**397**.
資料 浜岡原子力発電所の運転実績：湯川 譲，坂入武彦，**399**.
談話室 制御棒の反応度価値・出力分布への影響についての実験技術専門家会議：金子義彦，**404**.
日米セミナー「固体の欠陥と拡散」の報告：斎藤安俊，**405**.
研究論文 649. ROSA-IIによるPWRの冷却材喪失事故模擬試験，(II)，低温側配管へのLPCI注入の影響：斯波正誼，安達公道，岡崎元昭，傍島 真，鈴木光弘，生田目 健，**408**.
欧文誌 (Vol.14, No.6) 和文抄録：**420**.
新刊紹介 「Energy and the Environment：A risk benefit approach, Cost-benefit analysis」，「1976 Annual Book of ASTM Standards, Part 45 (Nuclear Standards)」：**422**.
会報 行事予定，支部報告，各専門委報告，イラン会議，編集後記，主要会務 他：**424**.
「会員名簿」追加③(後付)

No.7 (7月号)

- 巻頭言 原子力開発とエネルギー問題：石川 寛，**427**.
会告 第10回「学会賞」受賞候補者推薦募集，大山会長急逝：**428**.
特集 原子力におけるアコースティック・エミッションの利用：**429**.
解説 原子力発電と核燃料サイクルに関する国際会議(ザルツブルグ会議)の概要：**445**.
保健物理分野におけるRIイメージング技術の利用：山本幹男，田中栄一，**459**.
資料 高浜原子力発電所の運転実績：大石俊雄，**469**.
NSRR 実験報告，(I)，軽水炉燃料の常温・常圧下での破損実験：石川迪夫，星 篤雄，大西信秋，吉村富雄，**473**.
連載講座 英文論文を書く (XXXIV)，「欧文誌」投稿者のために：吉田正男，**481**.
談話室 日本における多目的高温ガス炉システムの開発目標：深井佑造，**483**.
ショート・ノート パターン認識を応用したフィルムによるトリチウム測定：加藤尚武，田坂広志，清瀬量平，**484**.
研究論文 650. 弱結合炉の出力および分布最適制御：大堀隆文，加地郁夫，**487**.
欧文誌 (Vol.14, No.7) 和文抄録：**497**.
新刊紹介 「原子炉工学大要」，「The Chemistry of Americium」：**498**.
会報 行事予定，大河内賞，岩谷記念賞，日産学術研究助成，各専門委報告，核融合シンポジウム，AE コンファレンス，Dr. Matzke 講演会，第11期学術会議会員候補者の推薦，編集後記，主要会務 他：**499**.

No.8 (8月号)

- 巻頭言 会長大山義年先生のご逝去を悼む：伏見康治，**505**.
大山義年先生を偲ぶ：高島洋一，**506**.
解説 各データと高速炉系におけるベンチマーク・テスト：長谷川 明，高野秀機，中川正幸，**508**.
資料 NFD ホットラボ施設の設計と建設：広瀬保男，梶山万四郎，大井 昇，**520**.
プルトニウム炭化物系燃料研究施設：渡辺 斉，栗原正義，**526**.
福島第1原子力発電所3号機の試運転，運転実績：榎本 穰，**530**.
連載講座 英文論文を書く (XXXV)，「欧文誌」投稿者のために：吉田正男，**535**.
談話室 高速炉構成材料の照射効果国際会議：長崎隆吉，**537**.
第5回原子炉遮蔽国際会議：兵藤知典，宮坂駿一，**539**.
ISIに関するIAEA神戸会議：安藤良夫，**541**.
研究論文 651. 銅と銀で活性化した $\text{Li}_2\text{B}_4\text{O}_7\text{TLD}$ ：竹永睦生，山本 理，山下忠興，**543**.
652. 干渉分光法によるウラン同位体の分析，(II)，U-235分析計の製作とその性能試験：園部次男，落合健一，朝倉祥郎，中村 久，堤 健一，相原 亘，高畑重弘，山内 祥，下村丁一，**550**.
欧文誌 (Vol.14, No.8) 和文抄録：**555**.
会報 行事予定，「52年秋の分科会」プログラム決定，「52年年会」予告，東レ研究助成，各専門委報告，各種討論会，臨時

総会, 交換教授講演会, 編集後記, 主要会務 他 : 557.
「昭和 52 年秋の分科会」プログラム (後付)

No.9 (9月号)

- 巻頭言 「常陽」臨界を支えたもの : 大山 彰, 561.
会 告 「昭和 53 年年会」論文募集 : 562.
若い世代に期待する : 斎藤信房, 563.
第 2 回環太平洋会議開催案内 : 564.
- 特別寄稿 「ふげん」から「実証炉」へ : 鶴木丈夫, 565.
解 説 核反応を用いた金属中軽元素のイオンビーム解析 : 小沢国夫, 山口貞衛, 570.
最近の放射線化学の動向 : 田畑米穂, 580.
海水からのウラン採取 : 菅野昌義, 586.
- 資 料 核燃料の燃焼測定と解析 : 「核燃料燃焼計測」研究専門委員会, 592.
連載講座 英文論文を書く (XXXVI), 「欧文誌」投稿者のために : 吉田正男, 601.
講 演 安全性と確率の経済学 : 竹内 啓, 603.
談 話 室 NEACRP 第 20 回会合 : 弘田実弥, 610.
- ショート・ノート Cs-137 の板ガラスへの付着 : 北口博司, 大申 明, 石塚 昭, 612.
- 研究論文 653. 陰イオン交換クロマトグラフィー法によるホウ素同位体の実用的分離に関する基礎研究, (I), ホウ素同位体分離に関する基礎的知見 : 相田昌男, 佐久間洋一, 野村雅夫, 垣花秀武, 614.
654. 有限要素法による MHD 流れの解析, 磁場と速度場が連成する定常問題 : 矢川元基, 榊田道夫, 安藤良夫, 621.
- 欧文誌 (Vol.14, No.9) 和文抄録 : 627.
新刊紹介 「原子力プラントの構造設計」, 「Elements of Nuclear Reactor Design」 : , 629.
第 9 回「炉物理夏の学校」の報告 : 630.
昭和 51 年度原子力 (核) 工学専攻論文題目一覧, 新卒学生就職・進学先調べ : 632.
- 会 報 行事予定, 「臨時総会」報告, 各専門委報告, 編集後記, 主要会務 他 : 638.
「会員名簿」追加④ (後付)

No.10 (10月号)

- 巻頭言 所感 : 山本賢三, 641.
東北支部の新設とその経過 : 美山悌二郎, 642.
- 特集 熱中性子による放射化分析の動向 : 643.
解 説 原研 20MV タンデム加速器 : 塚田甲子男, 原田吉之助, 660.
 γ - γ 摂動角相関測定法の化学への応用 : 塩川孝信, 鍛冶東海 : 667.
規格日本人 (Reference Japanese) の設定 : 田中義一郎, 河村日佐男, 中原義行, 674.
- 資 料 高速実験炉「常陽」の建設と機能試験 : 坂田 肇, 680.
連載講座 英文論文を書く (XXXVII), 「欧文誌」投稿者のために : 吉田正男 : , 695.
談 話 室 CAN 第 17 回年次大会 : 黒田 孝, 697.
第 10 回電子原子衝突物理国際会議のトピックス : 俵 博之, 渡部 力, 699.
第 4 回国際原子力構造力学会議 (SMiRT) : 安藤良夫, 700.
- 研究論文 655. 活性炭フィルタによるヨウ素除去特性の安全工学的検討 : 小林重忠, 高島洋一, 702.
- 欧文誌 (Vol.14, No.10) 和文抄録 : 709.
新刊紹介 「Compilation of ASTM Standard Definitions」 : 710.
- 会 報 行事予定, 鹿島学術研究助成, 全国発明表彰, 各専門委報告・終了報告, 「昭和 52 年秋の分科会」報告と反省, 編集後記, 主要会務 他 : 711.

No.11 (11月号)

- 巻頭言 瀬藤先生を偲んで : 大山松次郎, 719.
動燃事業団設立 10 周年を迎えて : 清成 迪, 720.
- 解 説 液体ナトリウムの熱伝達特性 : 石黒亮二 721
発電用軽水型原子炉施設に関する安全設計審査指針の改訂 : 高嶋 進, 728.
アメリカの GESMO, プルトニウムの軽水炉利用 : 小泉益通, 733.

核融合炉超電導マグネット材料の照射損傷：岡田東一， 739.

各国におけるラドン娘核種の個人モニタリングおよびエリアモニタリングの現状：北原義久，黒川良康，黒澤龍平， 747.

日本学術会議第73回総会報告：754.

談話室 オーストラリアの原子力情勢：岡本和人， 755.

四国電力伊方発電所第1号機：重本俊明， 757.

第2回IAEA核分裂生成物核データ会議：飯島俊吾， 759.

1977年原子核構造国際会議：塚田甲子男，原田吉之助， 761.

ショート・ノート 制御棒較正における改良落下法：富井格三，石井敏雄，大友正一，宮地謙吾， 763.

技術報告 55. フォールト・ツリー解析コード・パッケージ SUPKIT の適用性に関する検討：小林康弘， 766.

研究論文 656. 有限要素法による接触粘弾性応力解析：幾島毅，田村栄悦， 774.

正誤表 (Vol.19, No.10)：781.

657. 陰イオン交換クロマトグラフィーによるホウ素同位体の実用的分離に関する基礎研究，(II)，同位体的プラトー保持型置換クロマトグラフィーによる¹⁰Bの濃縮：佐久間洋一，相田昌男，垣花秀武， 782.

欧文誌 (Vol.14, No.11) 和文抄録：， 788.

新刊紹介 「原子力エネルギー変換」：789.

会報 行事予定，藤原賞，第2回核融合炉技術討論会，各専門委報告，支部研究発表会，編集後記，主要会務 他：790.

No.12 (12月号)

巻頭言 方医研20周年記念にあたって：御園生圭輔， 793.

解説 核融合炉における真空技術：宮原昭， 794.

被覆粒子燃料中のF.P.移動：小島賢， 800.

資料 多目的高温ガス実験炉の設計とその課題：青地哲男，安野武彦，安川茂，宮本喜晟，三竹晋，新藤隆一，武藤康， 806.

シグマ委員会における核データ収集・評価の活動，昭和50，51年度の作業報告，「シグマ」特別専門委員会：814.

放射性廃棄物の陸地処分：「放射性廃棄物の地上保管に関する安全性」研究専門委員会， 822.

談話室 第8回制御核融合・プラズマ物理学ヨーロッパ会議：井上信幸， 830.

第10回世界エネルギー会議：糠沢貞蔵， 832.

第9回国際ホットアトム・シンポジウム：立川圓造， 833.

放射性廃棄物の管理基準の定め方に関する1つの提案：柿原幸二， 835.

連載講座 英文論文を書く (XXVⅧ)，「欧文誌」投稿者のために：吉田正男， 837.

私のノートから トリウム燃料炉に関する最近の話題：古橋晃， 839.

技術報告 56. 船用原子炉系統の信頼性解析，電力供給系統および余熱除去系統を例として：立川潤治，高橋義明，横山芳昭，徳満正司，村上裕，木村和美，沢賢，桑原信一，城吉昭，金沢卓，武藤猛，新藤満夫， 842.

研究論文 658. HTGR (高温ガス炉) 炉心垂直断面モデル衝突実験とそのシミュレーション解析：武藤清，黒田孝，村上元，内田一義，高瀬啓元，河西良幸， 853.

欧文誌 (Vol.14, No.12) 和文抄録：， 862.

会報 行事予定，昭和53年度役員候補者推薦公募，朝日学術奨励金，各専門委報告，賛助会員一覧，編集後記，主要会務 他：864.

「会員名簿」追加⑤，「第16回原子力総合シンポジウム」プログラム (後付)

総目次・著作者名索引 (Vol.19, Nos.1~12)

日本原子力学会誌 総目次 Vol.20, Nos.1~12 (1978)

NIHON-GENSHIRYOKU-GAKKAISHI (Journal of the Atomic Energy Society of Japan)

(末尾の太字は通巻ページ数です)

No.1 (1月号)

- 巻頭言 新年に思う：白澤富一郎，**1**。
会告 53年年会プログラム編成終了，53年度会費お払い込み願い，他：**2**。
特別寄稿 動燃東海再処理施設のホットテスト開始：中村康治，**3**。
解説 敦賀発電所新廃棄物処理設備の計画・建設・運転：油井宏平，**6**。
トリウム固体燃料の動力炉での利用：柴 是行，**13**。
原子力発電所用ケーブル開発の現状：栗山 将，**21**。
資料 評価済み核データ・ライブラリー，JENDL-1の概要：五十嵐信一，菊池康之，中川康庸雄，**30**。
中性子遮蔽用 LiF タイルとシート：神田啓治，**37**。
正誤表 (Vol.19, No.9)：**41**。
漏出した原子炉1次冷却水中放射性物質の砂状土壌による補修：加藤正平，穴沢 豊，岩谷征男，和達嘉樹，笠井 篤，吉田芳和，**42**。
談話室 日本学術会議第1回核融合シンポジウム：杉浦 賢，**46**。
技術報告 57.高温ガス炉燃料と黒鉛構造物の応力解析法および計算プログラム：幾島 毅，**48**。
研究論文 659. β 線吸収線量率測定器の開発，ディスクリミネータ・フィルタ併用法：備後一義，千田徹，**56**。
660. 燃料集合体内の冷却材流れによる燃料棒の振動：岡崎元昭，山崎弥三郎，**61**。
連載講座 英文論文を書く(XX XIX)，「欧文誌」投稿者のために：吉田正男，**71**。
欧文誌 (Vol.15, No.1) 和文抄録：**73**。
新刊紹介 「Plasma Physics and Controlled Nuclear Fusion Research」，「Physics in Industry」：**75**。
会報 行事予定，「原子力教育研究」特別専門委の新設，各専門委報告，編集後記，主要会務 他：**76**。

No.2 (2月号)

- 会告 「第10回原子力学会賞」受賞決定，「53年年会」プログラム決定，他：**79**。
特集 核燃料サイクルと放射性廃棄物：**80**。
解説 新聞記事および雑誌論文における原子力発電の安全性論争の内容分析：根本和泰，**96**。
欧米におけるトリチウム取扱い技術の現状：三石信雄 編，**103**。
放射線健康診断上の血液検査の意義：熊取敏之，**109**。
実験動物からヒトへの外挿，生物学的安全性研究の必要性：松岡 理，**113**。
談話室 故田中直治郎氏と原子力発電：豊田正敏，**118**。
欧米トリチウム取扱い施設訪問記：三石信雄，**119**。
第5回軽水炉安全性研究情報会議：熊澤正雄，**120**。
高速炉構造材の中性子データ専門家会議：浅見哲夫，**122**。
技術報告 58. 原子炉圧力容器の不安定破壊：浦田和義，**124**。
連載講座 英文論文を書く(XL)，「欧文誌」投稿者のために：吉田正男，**131**。
研究論文 661. 通気層における放射性核種の移動，(III)，Sr-90の移動の理論的予測：森澤眞輔，井上頼輝，馬原保典，**133**。
欧文誌 (Vol.15, No.2) 和文抄録：**143**。(学協会における著作権問題のあらまし)
新刊紹介 「Progress in Nuclear Energy」，「放射線の工業利用」：**145**。
会報 行事予定，「強力中性子源」研究専門委の新設，各専門委報告，編集後記，主要会務 他：**146**。
「昭和53年年会」プログラム (後付)

No.3 (3月号)

- 会告 新役員候補者投票，「学会マーク」デザイン公募，他：**149**。
解説 ミラー磁場によるプラズマ閉じ込めの新展開：三好昭一，谷津 潔，**150**。
原子力機器に対する ASME の N, NPT スタンプ：山本俊二，横山博臣，山本丈夫，**155**。

	アクチニド原子およびイオンの電子状態：井本正介， 161.
	環境放射線の測定：岡野真治， 170.
連載講座	英文論文を書く(XLI)，「欧文誌」投稿者のために：吉田正男， 181.
談話室	OECD・NEA 第4回ガス冷却高速炉の伝熱専門家会議：鳥飼欣一， 183.
技術報告	59. ROSA-IIによるPWRの冷却材喪失事故模擬試験，(III)，低温側配管破断時の炉心冷却荷酷条件：安達公道， 傍島 真，岡崎元昭，鈴木光弘，斯波正誼， 185.
	60. 臨界プラズマ試験装置の試作開発，(I)，トロイダル磁場コイル：大久保 実，川崎幸三，西尾 敏，安東俊郎， 大田 充，吉川允二，加澤義彰，斎藤龍生，松井昌夫， 195.
	61. 臨界プラズマ試験装置の試作開発，(II)，ポロイダル磁場コイル：安東俊郎，三木信晴，大久保 実，西尾 敏， 川崎幸三，大田 充，吉川允二，伊藤 進，沢田芳夫，高野広久， 207.
欧文誌	(Vol.15, No.3) 和文抄録： 217.
	日本学術会議第74回総会報告： 218.
新刊紹介	「エネルギー政策の転換」： 219.
会報	行事予定，「トリウムサイクル調査」研究専門委の新設，各専門委報告，編集後記，主要会務 他： 220.
	「第10回日本原子力学会賞」受賞概要（後付）

No.4 (4月号)

会告	第20回通常総会，第10回学会賞贈呈，第2回環太平洋会議： 223.
解説	熱ルミネッセンス年代測定法，土器の年代測定：東村武信，市川米太， 224.
資料	炉心熱流力設計における確率論的手法の応用：菱田久志， 229.
談話室	原子力コード・センタの活動：平川 隆，鈴木忠和，斎藤直之 236.
	アルカリ金属およびアルカリ土類金属のウラン酸塩：藤野威男， 241.
技術報告	日本型軽水炉燃料：三島良績， 255.
	福井高専の原子核工学基礎実験施設：木村毅一， 256.
	核融合連合講演会(第1回)：荻原宏康， 257.
	62. 臨界プラズマ試験装置の試作開発(III)，真空容器：山本正弘，清水正亜，中村博雄，高津英幸，西郷奉素，大田 充，吉川允二，伊藤吉保，佐藤 弘，唐津義憲，相澤剛志， 258.
	63. 臨界プラズマ試験装置の試作開発(IV)，高速可動リミタ：高嶋哲夫，清水正亜，大田 充，水口忠良，前田日出 人， 273.
研究論文	662. ゼオライトによる放射性廃液の処理，(IV) ゼオライトの高温焼成時におけるCsの揮発：三村 均， 菅野卓治， 282.
欧文誌	(Vol.15, No.4) 和文抄録： 288.
新刊紹介	「Cesium-137 from the Environment to Man: Metabolism and Dose(NCRP Report No.52)」， 「新エネルギーシステム」，「Tokamak Reactors for Breakeven」，「Transactions of the 4th International Conference on Structural Mechanics in Reactor Technology」： 290.
会報	行事予定，「53年分科会」指定テーマ，各専門委報告，終了報告，「53年年会」報告と反省，受賞候補の推薦， 編集後記，主要会務 他： 292.
	「第20回通常総会」議事原案，「会員名簿」追加⑥（後付）

No.5 (5月号)

巻頭言	会長に就任して：山本賢三， 299.
会告	(第20回通常総会の報告，秋の分科会，「和文誌」，「欧文誌」の抜刷料金改定)： 300.
解説	標準中性子スペクトル場：木村逸郎，神田啓治， 301.
	原子力船の安全性に関する最近の動向，西独ハンブルグにおけるシンポジウムより：川崎正之， 310.
	海洋処分準備状況：土屋信人， 319.
資料	核データセンターの活動，核データ利用の手引き：更田豊次郎， 323.
	核融合炉固体ブランケット材料としての酸化リチウム，酸化リチウム研究開発の現況：那須昭一，倉沢利昌， 329.
	わが国原子力発電所の運転・建設状況，昭和52年度の原子力発電所の運転状況，(原産新聞より転載)： 338.
談話室	原子炉診断技術の課題：黒田義輝， 340.
	大型Na冷却高速増殖炉国際比較計算専門家会議：瑞慶覧 篤， 341.
	GKSS視察とその原子炉安全性研究：川崎正之， 343.
連載講座	英文論文を書く(XLII)，「欧文誌」の投稿者のために：吉田正男， 345.

- 技術報告 64. ROSA-IIによるPWRの冷却材喪失事故模擬試験, (IV), 高温側配管破断時の炉心冷却苛酷条件: 安達公道, 鈴木光弘, 傍島 真, 岡崎元昭, 斯波正誼, **347**.
- 研究論文 663. 電子線照射による排ガス処理: 河邑啓太, 平沢 章, 青木慎治, 木村 均, 藤井敏昭, 水谷章次, 肥後 勉, 石川龍一, 安達鏡次郎, **359**.
- 欧文誌 (Vol.15, No.5) 和文抄録: **368**.
- 新刊紹介 「Flow Growth and Fracture」, 「Fast Fracture and Crack Arrest」, 「Hydrogen Stopping Powers and Ranges in All Elements」, 「Handling of Radiation Accidents」: **370**.
- 会 報 行事予定, 「昭和 53 年秋の分科会」募集要項, 第 10 回「炉物理夏の学校」, 53 年度編集・企画両委員会委員一覧, 各専門委報告, 編集後記, 主要会務 他: **372**.

No.6 (6月号)

- 巻 頭 言 第 2 回環太平洋会議を迎えて: 大山彰, **377**.
編集委員長に就任して: 渡辺亮治, **378**.
- 解 説 溶融燃料と冷却材の熱的相互作用: 秋山 守, **379**.
トリチウムの壊変に伴う科学的挙動: 塩川孝信, 吉原賢二, **385**.
放射線発生施設におけるスカイシャイン問題, 中性子スカイシャインを中心に: 関口 晃編, **391**.
- 資 料 照射燃料中の核分裂生成物, その科学熱力学データ: 高橋洋一, **400**.
わが国の大学における原子炉共同利用の最近の実態: **407**.
- 談 話 室 中国の核融合研究所視察記: 関口 忠, **414**.
放射線従事者中央登録センター: 望月尚文, **416**.
動燃事業団中部探鉱事務所新事務所の開設: 鈴木 喬, **418**.
- 技術報告 65. 高温加圧水の放出に伴う冷却材の熱水力学的挙動の解析, LOFT セミスケール実験 1011 番の解析: 鈴木光弘, 傍島 真, 佐々木忍, 大西信秋, 斯波正誼, **420**.
日本学術会議第 75 回総会報告: **430**.
- 連載講座 英文論文を書く (XLIII), 「欧文誌」投稿者のために: 吉田正男, **431**.
- 研究論文 664. 分解原理に基づく 2 レベル法による結合炉の最適制御: 大堀隆文, 加地郁夫, **433**.
665. ブローダウン時圧力容器内の流体挙動: 香川達雄, 青木英人, 矢内良一, 石塚隆雄, 菊池 治, **440**.
- 欧文誌 (Vol.15, No.6)和文抄録: **447**.
- 新刊紹介 「The Environment of Amchitka Island, Alaska」, 「Reactor Noise-SMORN II」: **449**.
- 会 報 行事予定, 「秋の分科会」フィルム・セッション募集, 各専門委報告, 支部報告, 「会員名簿」作成について, 編集後記, 主要会務 他: **450**.
「会員名簿」追加⑦, (綴込) 第 2 回環太平洋会議アナウンス (後付)

No.7 (7月号)

- 巻 頭 言 学会の歩み: 山室信弘, **453**.
- 会 告 (第 11 回「学会賞」受賞候補推薦者募集, 第 2 回環太平洋会議登録受付): **454**.
- 解 説 ニューマトロン計画, 高エネルギー重イオン加速器計画: 平尾泰男, **455**.
保証措置技術の現状: 川島芳郎, 杉本栄三, 夏目晴夫, 平田実徳, **463**.
東大 35MeV 電子線型加速器: 田畑米穂, 田川精一, 勝村庸介, 上田 徹, 長谷川賢一, 田中治郎, **473**.
軽水炉型原子力発電所の信頼性実証試験: 都築 堯, 青山利昌, **481**.
原子力施設からのγ線スカイシャイン線量の評価: 宮坂駿一, 龍福 廣, 森内 茂, 志村重孝, 寺田賢二, 矢島 明, 木邨祐二, 角谷浩享, **485**.
- 資 料 「ふげん」の臨界試験: 宮脇良夫, **493**.
INIS Atomindex 磁気テープを用いた最新情報定期検索サービスに対する利用者の評価: 清水昭郎, 小松原康敏, **497**.
- 連載講座 英文論文を書く (XLIV), 「欧文誌」投稿者のために: 吉田正男, **505**.
- 談 話 室 IBR-2 の初臨界: 住田健二, **507**.
- 私のノートから Adjoint Monte Carlo 法と Forward Monte Carlo 法との対応: 植木紘太郎, **509**.
- ショート・ノート ¹⁶O イオンの後方散乱分析への応用: 山脇道夫, 米岡俊明, 山根 功, 志田孝二, 菅野昌義, **512**.
- 研究論文 666. 高温ガス炉近似雰囲気中における耐熱構造材料の炭化反応および浸炭現象の観察: 仲西恒雄, 小瀬明男, 北見 彰, **515**.
- 欧文誌 (Vol.15, No.7)和文抄録: **524**.
- 新刊紹介 「Nuclear Reactor Shielding」, 「Unified Numbering System for Alloys and Metals」, 「Plasma Wall Interaction」,

「Zirconium in the Nuclear Industry」: 526.

会 報 行事予定, 「秋の分科会」, 各専門委報告, 岩谷賞・日産学術研究助金, 編集後記, 主要会務 他: 528.

No.8 (8月号)

巻 頭 言 中短期的エネルギー問題への取組み: 山本 寛, 531.

会 告 (創立 20 周年記念事業・「学会マーク」投票・第 2 回環太平洋会議): 532.

解 説 加速器による核燃料増殖: 塚田甲子男, 533.

ジルカロイ燃料被覆管の製造と検査: 小西隆男, 角間 孜, 539.

化学交換法によるウラン濃縮, ACEP 法: 世古真臣, 三宅哲也, 武田邦彦, 547.

核燃料・炉材料の化学分析, 意義ある分析をめざして: 橋谷 博, 553.

原子力分野における熱蛍光線量計の利用: 古田 悠, 田中俊一, 559.

資 料 重イオン科学, 「重イオン」研究専門委員会報告: 平尾泰男, 567.

談 話 室 第 5 回放射性物質の包装と輸送国際シンポジウム: 青木成文, 572.

北米を巡って: 鈴木弘茂, 573.

IAEA・原子力プラント計測制御シンポジウムと同ワーキング・グループ会議: 原 昌雄, 若山直昭, 575.

ショート・ノート 海水泡沫ウランならびに海砂付着ウラン: 妹尾三郎, 578.

連載講座 英文論文を書く (XLV), 「欧文誌」投稿者のために: 吉田正男, 581.

研究論文 667. 高压気体中の介在する水平環状断熱層の伝熱特性, (I), 内外面一定温度に対する解析: 下村寛昭, 岡村芳三, 583.

欧文誌 (Vol.15, No.8) 和文抄録: 591.

新刊紹介 「Table of Laser Lines in Gases and Vapors」, 「Developments in Fracture Mechanics Test Methods Standardization」, 「原子炉化学 (上), (下)」: 593.

昭和 52 年度原子力 (核) 工学専攻論文題目・論文博士題目一覧, 新卒学生就職・進学先調べ: 595.

会 報 行事予定, 「秋の分科会」プログラム決定, 東レ研究助成・大河内賞・朝日賞, 各専門委報告, 編集後記, 主要会務 他: 601.

「昭和 53 年秋の分科会」プログラム (後付)

No.9 (9月号)

会 告 (昭和「54 年年会」論文募集): 605.

解 説 流体モデルによる核融合プラズマの数値解析: 武田辰興, 常松俊秀, 栗田源一, 606.

核融合炉開発用強力高エネルギー中性子源: 住田健二, 613.

核融合炉における中性子照射損傷: 白石健介, 620.

ハルデン・プロジェクトにおける燃料研究: 市川達生, 626.

核燃料挙動と照射促進拡散: 桐原朝夫, 633.

国際放射線防護委員会 (ICRP) の新勧告 (Publication 26): 藤田 稔, 641.

談 話 室 ポスター・セッションの奨め: 飯島俊吾, 迫 淳, 鈴木幾則, 646.

ハンガリーにおける原子力研究: 西原英晃, 647.

連載講座 英文論文を書く (XLVI), 「欧文誌」投稿者のために: 吉田正男, 649.

研究論文 668. 反応度事故条件下における未照射燃料の破損挙動: 星 蔦雄, 稲辺輝雄, 落合政昭, 丹沢富雄, 塩沢周策, 小林晋昇, 斉藤伸三, 石川迪夫, 651.

669. 放射性廃棄物地中処分場の事故対策, (I), 止水壁による地下水汚染区域制御の可能性: 森澤眞輔, 井上頼輝, 662.

欧文誌 (Vol.15, No.9) 和文抄録: 671.

新刊紹介 「Internal Friction and Ultrasonic Attenuation in Solids」, 「Cyclic Stress-Strain and Plastic Deformation Aspects of Fatigue Crack Growth」: 673.

第 10 回「炉物理夏の学校」の報告: 674.

会 報 行事予定, 中部・東北両支部研究発表会, 各専門委報告, 編集後記, 主要会務 他: 676.

「会員名簿」追加⑧ (後付)

No.10 (10月号)

巻 頭 言 「第 2 回環太平洋会議」を終えて: 大山 彰, 681.

- 解 説 重い元素の線型加速器：小寺正敏， **682**.
国際核燃料サイクル評価 (INFCE) の現状と問題点：植松邦彦， 中村邦彦， **688**.
アクチノイド金属および半金属の電子状態：井本正介， **694**.
放射線単位の SI 化：由良 治， **703**.
- 資 料 伊方発電所の運転実績：重本俊明， **707**.
NSRR 実験報告， (II)， 軽水炉燃料の常温・常圧下での破損実験， (2)：石川迪夫， 星 蔦雄， 大西伸秋， 斎藤伸三， 吉村富雄， **710**.
- 談 話 室 第 6 回国際伝熱会議：石黒亮二， **718**.
第 3 回中性子捕獲γ線スペクトロスコーピー国際会議：高橋 博， **719**.
- 連載講座 英文論文を書く (XLVII)， 「欧文誌」 投稿者のために：吉田正男， **721**.
ショート・ノート ガス透過傾向の異なる 2 種類の膜を持つ分離セルの分離性能の検討：尾崎 脩， 日置秀明， 大野正剛， **723**.
- 研究論文 670. 分枝限定法による最適炉停止問題の解法：宮腰昭男， 大内 東， 加地郁夫， **726**.
671. ガンマ・スキャン法における燃料集合体中の Cs-137 分布のガンマ線強度に対する影響：高橋文信， **734**.
正誤表 (Vol.20, Nos.8, 9)
- 欧文誌 (Vol.15, No.10) 和文抄録：**743**.
- 新刊紹介 「ASTM Manual on Zirconium and Hafnium」， 「Monitoring of Radioactive Effluents from Nuclear Facilities」， 「原子力熱工学」：**745**.
(口絵写真) 第 2 回環太平洋会議会場風景
「第 2 回環太平洋会議」の報告 (山本会長開会挨拶， ANS ヘネリー博士， 向坊 隆東大学長のスピーチより)：**749**.
- 会 報 行事予定， 「昭和 53 年秋の分科会」 報告と提案， 各専門委報告， 終了報告， 第 3 回核融合炉技術討論会， 編集後記， 主要会務 他：**755**.

No.11 (11 月号)

- 特別寄稿 各種エネルギー源のリスク評価：山田太郎， **761**.
解 説 トカマクにおける不純物制御：下村安夫， **765**.
LMFBR プラント・システム概念：川島 協， 北川晴也， 今仲信夫， 金森昭士， 大森康民， 中井 靖， **771**.
第 2 回環太平洋会議のハイライト：植松邦彦， **778**.
放射線の影響評価における染色体観察の意義：石原隆昭， **783**.
- 資 料 親水性高分子で造粒した含水金属酸化物による海水からのウランの採取：重富康正， 小嶋健博， 神庭秀明， **789**.
INIS Atomindex 誌の利用法：海老沼幸夫， **796**.
原子力基本法等改正法案の成立と原子力安全委員会の発足：越智謙二， **804**.
日本学術会議第 76 回総会報告：**809**.
- 談 話 室 IAEA・第 7 回プラズマ物理および制御核融合研究国際会議：田中裕二， **810**.
私のノートから BWR 炉心入口サブクーリング簡易計算法：二ノ方寿， **812**.
- 連載講座 英文論文を書く (XLVIII)， 「欧文誌」 投稿者のために：吉田正男， **815**.
ショート・ノート エレクトレット線量計とその原理：池谷元伺， 三木俊克， 中島 洲， **817**.
- 技術報告 66. 原子炉用黒鉛の超音波探傷試験：鈴木弘茂， 丸山忠司， **820**.
- 研究論文 672. 多孔型高温ガス炉燃料 1 次元チャンネル熱計算の等価熱伝導率：幾島 毅， **829**.
- 欧文誌 (Vol.15, No.11) 和文抄録：**835**.
- 新刊紹介 「コンピュータによる流体力学 (上)， (下)」：**837**.
- 会 報 行事予定， 「57 年年会」 会場・会期決定， 各専門委報告， 東北支部第 2 回研究会発表会編集後記， 主要会務 他：**838**.

No.12 (12 月号)

- 巻 頭 言 初代原子力安全委員長に就任して：吹田徳雄， **841**.
会 告 創立 20 周年記念式典のご案内， 学会マーク決定， **842**.
解 説 最近の結合炉動特性研究：仁科浩二郎， 森島信弘， 山田 澄， 代谷誠治， **843**.
LMFBR プラント主要機器の諸問題：阿部重二， 山岸佳昭， 富岡靖博， 北川晴也， 金森昭士， **851**.
軽水炉事故時燃料挙動に関する炉内実験の現状と将来計画：石川迪夫， 斎藤伸三， 飛岡利明， **861**.
核融合とトリチウムの化学：工藤博司， 田中吉左右， **871**.
- レ タ ー 「通気層における放射性核種の移動， (III)：Sr-90 の移動の論理的予測」 (本誌， Vol.20, No.2, p.133~142) の理論式について：森澤真輔， 井上頼輝， 馬原保典， **878**.
- 連載講座 英文論文を書く (XLIX)， 「欧文誌」 投稿者のために：吉田正男， **879**.

- 談話室 Harwell 会議に参加して：山室信弘, **881**.
海水ウラン学術交流訪中記：菅野昌義, **883**.
安藤良夫, 一本松珠璣, 武藤 清の 3 氏, 米国・工学アカデミー客員に選ばれる：矢川元基, **886**.
- 研究論文 673. 海岸処分に備えた LWR 廃液実大セメント均一固化体の高水圧浸出試験：関 晋, 大内康喜, 比佐 勇, 伊藤彰彦, **887**.
- 欧文誌 (Vol.15, No.12)和文抄録：**897**.
- 新刊紹介 「核燃料サイクルをめぐって」, **899**.
- 会報 行事予定, 昭和 54 年度役員候補者推薦公募, 各専門委報告, 賛助会員一覧, 編集後記, 主要会務 他：**900**.
「会員名簿」追加⑨, 「第 17 回原子力総合シンポジウム」プログラム (後付)
- 総目次・著者名索引 (Vol.20, Nos.1~12)